ト系將校その他與分子の放逐

を調合、次の如く翻訳した

晤五分过于縣利蘇、組在列

経武的投以下を従へさ

御下山 天飛廊はしく二重口東郷局長個光線申上げて

されるため、純白の海水御 正石されて鈴木传佐長

態度で福祉日を至うして居る有機

なので、今後も前ほこの鑑進む時 は軍は帰硬な意思を以て政府に對一

であらう、而して軍より首相への を提出する方針であるが、總督府

随軍省では東る維帯議院に研写法 非常時の屋の渡りを帰化するため では陸地省の方針とタイアップし、府繁が、四が南局で電影中である

として二十五萬、セタの支出を可 一個で、これが具體業は戦闘軍、本一勝光をはかり、近く都市防護令をて半島の墓の繁度師を作く計画を一が、その結果光つ都市の跡墓跡談 二十八日カサプランカに避難した 者の前に依れば、フランコ將軍階

下の革命軍は、給風不渡りのため

一の複合は之を避難所に當てる。調売節級生網議館を確確、鳩山、むる単合には強を禁止して薦、削上時から芝三級党で憑弥及び歌があるので、の要と認、「果京軍部」或を領は二十九日年一、『競廻運の設定、都市及び歌

作って都市の容製に備へることに

政友會の集り

革新進言案內定

一般するに至った、加

廣東省の要人

全面的に更迭

カサプランカ(佛頭モロッコ)

乜

ロナの激戦

感覚的議は貴意然氏を原東省域府 【上海二十九月同盟】二十八月行

上版に任命、同時に各断長を悉く

松氏は二十九日南京郷貨鬼に赴伝長黄岳松氏を伝統総令した、黄富 認め、その後代に記載委政師委任

> 定して午後三時歌館した 臨立を垣間とする革新趣言案を内

国民の期待してみた陸軍大吳 天地支黃

といふに認起一致し、先づ國策の

異分子は掃蕩す

ラは二日迄延期

一により投設ことる後代書教書完全中央銀行は二十八日重役館の決定

信を發表

「マドリッドサ八月間盟」バルセロナにおける戦所軍と革命軍の総・政策し、要束省戦局の確認的能率。 がようと記せられる が持一十と記せられる がようと記せられる がようと記せられる がようと記せられる がようと記せられる がな市の観光、サ八月記に被削した機能構は定義にもごさられる。 後に、郷道域が大長信託申託を関 長に、郷道域が大長信託申託を関 長に、郷道域が大長信託申託を関 犠牲者は干敷百名

叛亂北軍の進撃説

【バリニ十九日同盟】スペイン内 (航軍北軍は資都マドリツド市の北)紀の<equation-block>東は 近の柳泉は皆々に分れ、眞祖を描 |門グアタラマ峠を完発に站職した 「佐出来ないが、モラ將軍麾下の革」と際へられる

廣東省主席に

黃慕松氏就任 は、より伝統されたもので、黄、金剛と佐金辺駿氏の光量で開氏の悪型にの思望に

【東京高計】陸軍では木省官副を

對の髭があがつたといふ、挺腕の髭相の振腕起案に脚方から反

ったつたそれだけで、おれが今日

想案をいゝといふではないが、

「先の願ひにもなりまする」 んな、お詫びになるだらうかり までやつたいろんな思い事が、み 學校令改正陸軍の官制

【上海二十八日同盟】行政院會議 医は顕東統治に関心致力するもの オツカー四機

一日より施行する改正の要點左の知 校令、軍衙學校令補充令を改正、 を賦行し既に置兵職軍艦、工科學、初め歩、騎、麗工各學校令の既正

英事は明智明経・版の一字5や|

て、合準した。

壁として、外師内師の何短が、

ふたりの学が、いつしよに揃つ

題が略断に進化するのは富然す

「写なむあみだ佛――」 「写なむあみだ佛――」

『お」、お云ひなされた』

福洲國すらが日本との時差を

奇心を集めてゐる、題に接筆士はる外一切の言明を避け、多大の好 飛来したが、右飛行機は二十八日中のフォッカーが四機ポルドーに十七日夕刻ロンドンから月間地不 の首都リスポンに赴く豫定と称す **宁侵害時半當地出罄、ポルトガル** 【ボルドー帰國二十八日同盟】二 怪しい節々

▲電階學校 新たに幹事制を設け ・ 新港内を影腦したほか、研究部を ・ 新港内を発騰したほか、研究部を ・ 新港内を発達したほか、研究部を ・ 新港内を発達したほか、研究部を ・ 新港内を発達したほか、研究部を ・ 新港内を発達した機能・ 静村

伊太利軍を襲撃し

航空開係器材製造を監督するや

菩薩の笑みに似てゐた。

中央政府に珍珠提出した、委成

お吉のほく笑みは、さながら、

原理、土田宜は光保春村一千を送して脚退した、土民軍の首鵬は伊土統領書時北部駐職を選出してゐるが、廿八日テワシニ、アギザベバ間自翻訴道器において、土民軍はイタ

雨季 に入ったエチオピア各地に、土民軍監所 に解題し、交通の計鑑と共

首領は豪勇カツサ将軍の息

タ刊六頁朝刊八頁

をり、來る八月二日リマに於て経節與大節を開盤。重大表語を跳舞してベルー政府の成者を従すに決ものと見られる。在選取は過版來マルー或附當員と批三折動を重ねてゐるが突跡は重大危機に識してしたが、右法令原行により 密買腕人は二千萬國以上の張忠を贈り、日本人診蔵は經五級正の脱に遭ふしたが、右法令原行により密買腕人は二千萬國以上の張忠を贈り、日本人診蔵は經五級正の脱に遭ふ 【リマ廿八日詞出】マルー政府は六月二十六日大統領令を公布、在首外人の歌を限定し且蔡棻を続出 人數を限定し營業を禁ず **那人には重大な危機**

炒費問題を繞って

に强硬な異論

昭和八年十月現在那人の移民数は二萬子命名である

台省提出の重要國歌に對する下部

た異論があるので、三長官の密報

とには島田殿相初め間内にも強硬

の欲するやうに重要関策の制能を報告が提出せられても、質田首担

れるにも拘らず、原田首担は給も、かと題気されてゐる。

20の銀行と共に國防費問題を縫つも多大の不留があるので、國策闘

りつゝあり、之に對し各閣僚間に れを観音みにする如き態度をと

配し、次年度以降五ケ年間 人營年限六ケ年とし、第一 人營年限六ケ年とし、第一

壁を組織するに決定、 廿八 日新兵融の内容を選表した に基さ、新規に步兵撃備兵 ギリス政府は国际元質方針 【ロンドン廿八日同盟】イ 新組織內容發表 英國豫端兵團の

百相の裁斷注目

決條性である唾液軍國防貨問題と、交財政能能の財立に當つても

決定を取録で結門で

近異國策の決定に當つて│急速に進捗せしめ得るか、否か注

いては米だ全然手をつけて居「前六ヶ年に殆ど全額を費消し、

前六ヶ年に殆ど金額を費消し、初防元質配扱は十二ヶ年總額用以面目せられてある、殊に陸東側の圏

明治天皇御例祭で

天皇陛下還去

御親拜遊ばさる

[東京広語] 関軍の陳結頭化と士。過言は等内陸軍大臣がこれを行ふ。すれば鬼に角、発来の如く消後的

か、この際脳田首相が積極的に一

大郎猛心を起して無政革新に迴進一村は軍と政府との間に破挟みとな一つた

| 態度を排放するに於ては、春内陸|

の追園大使御政、

就いた小脚頭には外的人配委員部

第二極東部長代理ボリソフ氏を初 人同作、モスコー出裁闘朝の途に

駐荊大使大田為吉氏は二十八日夫【モスコー廿八日同盟】モスコー

軍部の防空法と共に

に全の警戒師

都市防護令を工案中

庶政一新斷行は遅々として

陸相より首相に迫らん

者、國務大臣總代林法相を ルにて同三時五分東京聯節

大の機能を掘って耐量を完成 陸軍八月の定期異動は、陸軍が多 副とし藤軍の選成を大限日とした

近く我方が警告法院の不信な態度

佛外相の演説

が、類しい御題子の内に、耽々と此ので狙つた。善光寺如来の分身

た。それは、家衆たちの職であるの居ならんでゐるはらへ頭を下げ

し配した。城主のは

平次郎は、あわて」、武士たち

死てさるやい

て、良人の手を引つ殴つた。

|雷を極め、極秘理に行けれた部人||長華出紀||砂田館長より||投事性に對し法院の應應は應よ不||館長以下石坂、松村、助川各副館 【上海二十九日同盟】中山兵曹韓一中島、堀切、若宮の四級が、砂田 近 三支那人新闻記者を微 「環接調食會の革新政策は中間 くの既治解と編し異告演誌を在 就適にある折枘政友管より間と、才能定である あつたが、政府の関策審護能術 会員ので、すれを組み返回で、才能定である 日ロンドンに於けるプランス、イー 院外交委追廓に認み、去る二十三 「首相、デルボス外相は二十九日下 「「だり一十八日同盟」ブルーム m

を製版すると共に、一般ヨーロッギリス、ベルギー三國寶融の經過

階辺により無期と決定した、

びて一時間能の立往生に、除む。總督官房會計縣長を命ず至日てハンク、約然の太陽を治し任總督府事務官 領まで自動車を飛ばしたところ 掘破船、この間の週来旅行!

日午後左の如く謎令される烦燥が事意響に伴ふ後低點長は二十九

次邱松務照督局長

報信所的計談長兄島高信氏の威北

後任は土屋氏

藤本氏に内定

了これへたと見 任大邱松務監督局長

けはいくら知合ひをかけてもど で大抵まあ思ひのまゝにして見 せるがネ、パンクした自動型だ 経施うらる丸で騒任した 関連激総数は二十九日朝入港の連 **企三十九旦同盟】上京中の松岡溝銭總裁歸任**

中の爆甘ル日朝追城東京へ貧知識吉氏(貴族院議員)入城 『……だが女房、何といらて、

(カットは馬瓜鮫相)

と、さら仰つしやればようござん 『やはりたと、なむあみだ師 能びを云うたらよいのか』 彼女は考へて、 のである。 通常へ同つて削級の開いである。 通常へ同つて削級の開た、 これから、 城市と戦 概とだが、 群樂はまだ去らないで騒 供養の式は終つたのである。

を値念る式があるといふのでして、乗つから跳を持つて、双つのといい。 まつから跳を持つて、双つの は、智提樹であつた。 数の偶が舞つて来て、 を把つた。 数の禽が舞つて来て、弾士の歌を植えられる頭のらへに、もう無 下野の城主図行 ト機能さけ わかれてい 双つの 蘇絡

してみたが、二十八日正式末哲元してみたが、二十八日正式末哲元し、北平二十九日同盟」門女衆氏は 辭表を提出

ツイン首目は二十八日下院に於い

折搦、保暇を取止め、ロンドン若 まで部頭は依頼に入る官言関した 「張る三十一日より十月二十九日 一百相はヨーロッパ政局危機の

国質議開艦の準備工作に弱むする しくはチェッカスに踏止つて五ケ

村

子、ことは

花 治

畫作

湘縣 談

(197)

國防對策協議 柳と菩提樹

て、御郷さまには下げられないの一女房へ下 げるその 手を 、どうし でこさんすか 一云つてください、後生です。 挑戦のうしろへ退がつた。心から、笑つて、夫婦は急に、 一家ではございませぬから しいものを見るやう 考へてゐる諸はなかつた。たゞ美めてゐる間、平天即の過去の罪を 城寺も、健たちも、二人をなが

及ロイド氏臓に國際脳探閣院を招い抽チェンバレン氏、チャーチル氏

ワイン首相は廿八日午後保守黥頭

【ロンドン廿八日同盟】 ボー

「誰つて、お上よりも、何かのお粧木概之助がすゝんで、

に見惚れてゐ

お書は成しさに、われを隠れ「そっようお優を」 病淋

擔 當 **醫學博士** 深瀬周

....

先

生

大田郷城ジテナシ 東のには 日東到県合名会 際には代川県は開野あり。 ・ 代別、 私特利のにて ・ 代別、 私特利のには ・ 代別、 私特利のには ・ 代別、 私特のは ・ 代別、 私特のは ・ 代別、 私特のは ・ ですから ・ に ・ ですから ・ のに ・

学競技招致 ギリス本國と共同策戰か が割込 次回地は卅日決定

たカナダが、突如二十八日第七

表明して居

各型競技をカナダに招致す

大會中は上々天氣の觀測

| 権権を助揮つめ込んであつた、数 + + 十坪の路に一面に花を吹かせてる

劉維谟間に靏明の3級五キロに五|二群復所したが午期十一時間所を一十九日午期六時5から京元線融談。から復第二事に努力した結果午後

が取り

ケ所

つて、廿米乃至廿五米に及ぶ切り]

ぬると原質局度見幅の最上部が影

裏庭に類類ならしいものを描えて

出部長が、山際の農家金澤龍の

例の首つり調査から發覺す

日本はまるこ

ンピアク語語に提出して三十日

で競励される関脳機関弾正構及び | とになつた、瞬体が横は既親の通「夢る工事を讒憾する度定である鑑賞局では今年度から五ケ年散議 | 着手し、横画の微画工事を行ふこ | ぐつと帰跡に並代館なもので、

質測近く完了

荷物を翻設しようと講究中であつ

が、近く気が、死る十月からです。もので清川江磯も能乗の路梯より一清川江橋の測量調査を急いであた。り随至施設を避らした月本場登の

密作歴旨 を 發見

、全鮮的に活躍しついある常地世界大社朝鮮神宮帯投跡他とし 十周年記念 京城の戦中で闘々しくも煙草の語。|の縊死々體を破虚に赴いた龍山器 | 面傷機里料空臨山部に扉はれたが

日本羽神機県の「観閲覧・寛大人の「睦原京城流南町南山裏山の片原男」天廟館は、さる大正十五年七月卅一跳をしてゐた、去る廿三日午後三

結成十場年記念日に相當する

トンテ西中 第7四八計画 続せのより流気機

中野米國

理学士

線路をノツ

元線龍山電石山行第五四一列飛が「事に出る途中度れて来たゝめやボーナ九日午前四時三十七分版、京 | 郡を州亜聡真穂芸(こ)で京城へ仕 あつい命に別條な

溢

^德要 食茶 堂茶

月二百圓の利益確信

(前段は1:4億年間は上級のとしたのではらればのという。
は5:50年以下に外のでは、1:6年間は上級のという。四方のでは、1:6年間に光の別でたり。四方では、1:6年後方は次人に認められが消を持して語ります今後は月三百圓位の利益をあげかあった。

に差し折ると、牛心が織路の上へ「突の際この関軍なが年は道路」、京城忠光町トンネル入日の路切日「の上に乗つたま」、戦づてるた、 ・牛おを競き殺した。牛生は近州一・

とになった、野野工橋は既和の通一季も丁事を織形する度定である

一月から工事に着手

聯行、子綵熊の躊躇を供すべき版。主つた ドの後を受けシングルス二試合を「年後筋の登襲は整然として輝くに ンにおいて二畳一イギリス、リー レンチラウンド、イギリス関係一つて試合を進め如何なる難球も上 く拾ひ逐に次の成績で優勝デ

2 回領、

質整樂洋アミルロコ

萬人に喜ばれる

金々有望な金儲け 一般の情報を顕大なる返路を有し野米益々有望 である。都管理方を開せませる。何は の利益を得られる最も前しい職業である。何は 思もれべが寺で規定再述れと今ずぐお出しな 思もれべが寺で規定再述れと今ずぐお出しな なる。在 である最もれたれば一部け出来るとフナッ

業職新な望

先生哲らく御無沙汰並しました基準本 辻本元巡査部長の成績

ワン同士によって異版の指徴型

開開

すゆ副型たる夕如作

も出末る

DU 工 工 型 100 万

本資小

期は今!!
中央化學工業研究所中央化學工業研究所

刊國庫債券(に號)

京城市二百八口 醫里 坂 井坂井耳鼻咽喉科醫院

滑訊

聖百圓音 現金應募

九十七圓五十錢

| 一部十二時中一時中から増水し | し通報を行つてある、取割は自下の暗線消費海線上海、西部間に排 列車の運動不能となり列車は折返

黄海線の上海附近

國が假令天回大館を無視しても参う大館場備至く魅ひ、今や大館を得然な原籍を置けて居るイギリス本 ビック大館を四日の後に整へて、

第十二回冬季大館の開催をカーど出搬ひ、二十六日にはメキシコ

|生性雨であつたが、午後からはカ| リンデン道、診加園の同様、彼で

ラリと明れた純好の日曜となり、

いつもなら仕事を休んで郊外に後一ツク村削等は物でい人で埋り、

つのみとなった、各國選手は殆ん

つた、二十六日の日曜はオリンピ

ヶ國の代表が一度にベルリンに入 て整理のため交通機關を停止する

より高いといふ見込である にとらはれの母となり選挙部第山 は天神出く選擇は例年 の生命職を懸分でも助けんと開借

ほ不明であるが、月下日本と郷 取特派員發特電」オリン

【ベルリン二十八日名 |ブルガリヤ、スエーデン、

日郎神秩定の動令五州が入月一日(る即定順令を見て協称、「何別式等日付を以て國際神戦となり二十八(祭末、解説、出仕、歴史等に帰す京城神戦脈に原理山神戦は八月一一万令を以て神勲解結、原理、帝語京城神戦脈に

れ、郊外行を鰊室し、鮮やかに飾っ。、街には音園の関院、五幅の大すつかりオリンピック熱に浮かさ、すばらしい翩心が十分に現れてるれ出るベルリン市民は、この日は、イツ園底のオリンピックに懸する

同時に總督的では一に脚する規定を公布の話である

全般天氣豫報。

仁川の潮時

場所主元山松積置海道 期は八月三日から九

松濤園海濱に開く

へれ、三級を記事で埋め「フイン

冬季開催地は

大會地が決む

大館ヘルシンキ開館の提灯記事

「傳と優し き一九四○ | 之れに對して日本剛は金然無覚療

ンドの過去に於ける鄧かしき戦

談むるところ、四

も襲つて次期大師ヘルシンギ開

設ます』と述べ更にロンドンーリンピック冬季競技開催地立候補

徳川會長から

激勵の電報

リン人りをした日のッアイッン

いつてある。一方総四則の効果を レーを以て東京と一顆を交へると

、自砂青松の

日砂市松・遠く意味半島の整理を望んで水清き自然の栄土であ

八月二日午後十

學生四圓二十五歲大人四圓九十四錢

ルリン大質に於て國際オリンピック委員器傾が開かれ、東京、

ッキ、ロンドン(カナダ)と歓糾を重ねてるる第十二回大願指数

[東京高語] 愈上二十九日午後四時(日本時間三十日午顧零時)

副島、嘉納兩氏へ宛て

▽汽車賃…京城から

本

理行

店

人掛りなプランを樹て 城大科學隊の突進

としては最初のもので設備も大山 度の世界家につき新規事業に関する世界は本委氏的で設定を

イズは全滅ばかりである には特殊の機械と収板を使用する とになってるる。なほこれが撮影 馬山面議補選

與行し金額 既氏五十一聚、雌化熙 去る二十一日都より劉陽立節の上 該四種個氏死亡による個場盟際は [定州] 那馬山區協議所以共用時

大修理を機會に大修理を機會に

大條卿を行ふため後募を除主する。 物態的科技、股島航型科技、上してくれと職別するので産工臭い。十両を輸込んであた大條卿を行ふため後募を除主する。 との標用公別広島織漁漁は、カットに押込みたがらどうかゆる。 祝の豊か郡でたほ上次の勝に「百観で強攻へを行ふと同時に権权の と見な 山口意奥宮▲委員 馬 ケットに押込みたがらどうかゆる 祝の豊か郡でたほ上次の勝に「田郡き命太ので強」へを行ふと同時に権权の と見な 山口意奥宮▲委員 馬 ケットに押込みたがらどうかゆる 祝の豊か郡でたほ上次の勝に「田郡き命太ので強」へを行ふと同時に権权の と見な 山口意奥宮▲委員 馬 ケットに押込みたがらどうかゆる 祝の豊か郡でたほ上次の勝に「田郡では直ちに」

主任が米越し年期世紀的小泉都長「氏三十三點で何れる常雄したく二十六日午後同部園城寺高展部一部行し金越坡氏五十一點、庭 一般の壁画を仮色は異に握るべ

観で強災へを行ふと同時に構板の の原子型防止の目的でカムフラー とくなったが、府土木銀ではこ

奥地の交通杜紹

各河川増水で渡船不能に陥り

平南四バス線休止

、調査研究する謎が起つてゐる 縁起よい |平関鉄地河川は鉄壁のため低に増 | 間、筬川駅流面、窓川駅返面、窓 | 何れも程度結復にして直ちに復活 | た、二方第二水源地の伏流水も、平東出土四日以来の降雨により | 間頭から壮総した線路は送川流山 | した各部の水黒駅流は左の如くで | ガカ・21 ニガブコ・こに智オコンを服

品屋所に祝儀器をしたが、非常 うが数和省前、朝鮮質疑問題で 組合から唐池底の副(林楠)の 十七日朝の一番列車で観声制度くも奉天の市場に眺を出した、 時線路を浸し 不能によるものである

|英天|| 朝鮮産の新林檎の走りが

奉天で歌迎

水し廿八川田からは徳川を中心に

川北倉間の四線で何れも渡船就転

水が一部二萬六千トンに跳ね上つ

天國を荒り

った返す松島海水浴場の

五干トン台を題らんとしてゐた時

地七七ミリニ、第二水源地八七ミ

【大田】廿八日午町六時年以新選一

血塗れ婦人

大増加し代まずに掲水ボンブを運

五好派を映し一群五回で契約、ど

。西取引の申込みが來てゐる

| 年後は連殿不能となったが廿八日 | 連続したが廿八日初継から| 年後は連殿不能となったが廿八日 | 連続した ▲大原江 ──廿七日に至り二米六 水し作用線北松里塑料間に線路上への増水を示しこれがため専用線、縦七十種波水したため連帳間に線路上 (半期) 駅地土砂鉄りのため大駅 「戦は関目午後人建筑版中里より駅 江と清川江は盆駅に増水上前河川 川に町へ流圧地戦不能に関り船中 に寄った郷路に途に埋水上前河川 川に町へ流圧地戦不能に関り船中 列車の運轉を阻まる 廿七日夜中四米に増

因縁深き地に

誇りの公會堂

銀名の密航額館人が集会してゐる「釜山」廿八日午前一時ころ釜山【釜山】廿八日午前一時ころ釜山

大捕物

この情報を得た水上署では直に出

戦利品陳列館も包含する

|尺五寸の謎水となり、第六七一列| 黄海道の水禍

は赤中里より五、六軒和立は約二一

廿八日正午から運輸開始

機能せんとして無逆の機能を遂げた過じの機能を必ずというが機能を 概義病内で使動山人も投へ作業中

[金山] 廿七日午後七時半66金山

無残の轢死

各地に出水騒ぎ 直ちに復舊の見込

ぎ早週に悩んでみた各週村は成選されている。 (護州) 資産道内には既最の如く | 附外のナルが置き続いたところも重要に関わてあるが一方にはこの連載。では各種下における水野院記を顕立してあるが一方にはこの連載。では各種下における水野院記を顕立してあるが一方にはこの連載。では各種下における水野院記を顕立してあるが一方には正義の如く | 出水のため水圏を続うたところも、「漫州」 資産道内には既最の如く | 出水のため水圏を続うたところも、「漫州」 資産道内には既最の如く | 出水のため水圏を続うたところも

は市職の内容を承認的し各部門に「未天」飛躍途上の奉天市公宮で

奉天市政審議

気込んである

厳山のラヂオ體操

一援助で日澤野党から『北北の郷藤温に銀工資州高国で建てる。「の郷藤温に銀工資州高国で建てる」

る歌村品を蒐めた陳別館も包含す。日まで任朝六時から三十分問習通れに終ったわれらの久懿堂を今度 れに終ったわれらの久懿堂を今度 れに終ったわれらの久懿堂を今度 少年第72 【清景】 廿七日

少年溺死 [清州] 廿七日

豫算編成

【奉天」帝天名於名林政科では歌

奉天の計畫具體化

最高は瑞興

二七八ミリ

【主義】数日來の雨により前面談

現場の水禍

の工事規制は死界工の大心道によ

一九一、四▲瑞典二七八▲▲途四、二▲黄州一九〇、二▲図山

一名即死一名重傷

八七死傷

均十四の手段科を非常上げてゐた取押へたが疑問兩名は一人當り平 異東位(w)二名と甘名の密東語を動プローカー釜山誠語だ論(a)同

て観点したところ物識的に對して、で手握金剛をかつ搬へ低中金一千金高値の銀動に不振を抱き呼止め、ねて過及の結果途に思北陸城呂内 の通り管内を通祭中同面「里居住」百八十圓を拾つたと申立てたが重 断根原排過費が去る廿三日いつも。たところ最初は利用管内で収金二 【譽川】横城麓祭送官下世紀建在とにらみ、本名に連行最重取調べ一 電話の三ヶ月分を提供する | 三百四を | であげにつた旨を自自 警官買收に失敗 陰城で千三百圓盗んだ男 横城署意外な獲物 祝で、ために奉天附近の地質は事 >沙里院――直鎖螺的五線鈴約四一群も出来ので大音寺に位け供益。が平地線に向け屋内青空里を握げ「食に決定した物別、新羅畑も交通社路」い指接線に容認したが得さまを説「雨ほりしきる中を居電上五碧正珠」つたが久岡は三水で種州増川周定期自動車不通「オーリラー」、1991、 の二百七十八ミリを設置とし各種に重を並出近極の陸開盤は瑞典郡の た、蜂懸器でも本た住てない珍し と、11・1、1人の大きの方では、現られてある。 「はし」、三人の人夫と解力して拾「見られてある」と、11・1、三人の人夫と解力して拾「見られてある」と、11・1、1 機の毎に難はれた遺性であつたの様、白布を聞いて見たら立欲は靴 布に包まれた一尺角大の木森を纏っと選集。た時間は間もないものと「毬生となり帰中で大巌龍を試したら二、三間神舎に浮流してゐる日」ゐなかつた點からして飛騨した時「稷、このため仏真は殺三十分間立 海岸で北渡船の引展作業中収場か | 遺佐籍の内部まで海水が良送して | 急停車したが間に合はずこれを轢 は廿七日午前十一時年時内の漁児町 | なった、自作は大人のものらしく | 老婆が車前を積切らんとするので 【辞山】 府内大和町中ノ部盟吉氏 しながら遺失者を操策することに 中、突然和常里金永信をしといる

旬目に蘇る上水道 お風呂にもゆつくり入る有難さを満喫

【平壤】廿七日午後上時年ごろ家|ろ田臨麓戦争数に選せず確語とな

つたが次回は三十一日午前で時期

豪雨中の輪禍

安州邑會お流れ

老婆鰈殺さる

- 日記さけヒヨ ド刺七度から廿 | をにらんで掲載らずの緊張を売し | ネル内に三十歳Ѽの朝鮮婦人が肌【魏南浦】降つた!降つた!明日 | いとあつて水道係では別聞き相景 | 徴、極端間を宮城県が銀行中トン| **南浦上水道豪雨に惠まる** ある、身近不明

全海侧對平鐵戰

に集つて活躍して居るのを認認、 急停車の上列車に収容し大田線道、日午後一時より全海州市と一戦を 施設で手高を願したが半硫度語で、交ゆる

の文字が経路と浮彫されてゐる 降り足りわ

が異地の早数は解削するに至らな月までに緊急七三相の雨能あつた 日以来降つたり止んだりでニース 「延安」延安符記の降雨は二十三 いからた任百年にの陸雨が得望せ

和合和事古川秀二さ | 株山] 米商 ふ空模様になれば必はないだらうかとい んの時病は神經痛で ずチターへと確みだ れて明日は応度雨で あるが、お天気が野

の間にかケロリと忘れたやらに痛 から太陽がキラくしだすと何時 …そこで昨今、空機様が思く が掘って雲の切れ間 す、どうやら風向き

思げてゐる男を巡邏中の中野巡査

認可を受けることになつてある 「日午前三時ごろ達城町」一六精終り、九月一ばいで民政部に申請。 時料三犯徐祖達(三)で去る六月廿株り、九月一ばいで民政部に申請。 時料三犯徐祖達(三)で去る六月廿年五日建立に編成を、事配中の金泉部構成電光井詞弥徹軍に重監を置き相當の經費が世第一が申請べたところ、この男は後て等に重監を置き相當の經費が世第一が申請べたところ、この男は後て ので腫の透から太股の選を一巡答 て、明日頃は明れて臭れ」ばい くなつたり四、五日も陸前が鹿 お天気は如何でせる」と同ひをも

吉州炭業所の栫事

安奉線に豪雨

『美天』二十四日能略から交もや「早憩」をいて影作物に母音の概然を被つ「一般的な表現」では、却って影作物に母音の概然を被つ「一般水多麗」百戸、母戚、流失」と改称である | 早野に唱いた|||宮は今度は窮田で

不敵なチンピラ 人は留守であり同院の庶政、大はい 重班及の結果大風は同日宿頂中

治療上の

新赭光

且丁二概令市販大 會商品藥田黑 戲 目丁三町本市京東 店支

電線を盗んで飲食店通い 一人組遂に捕まる 総してゐるのを奇貨とし午削三時 外部から侵入した風を襲つたもの **塚下に罷骸したのち天懸を崩いて** 幼塾で机の流斗を破って現金三百

威張る男 カフェーで 不埓な渡り鳥

動に不識を抱き大明客無事が取開がもの間に飲み雖つてゐる男の言 業員の訓戒を着てカフエー衝をわ 【大師】廿七日女十一時回殿道

八▲信川一六一、四▲裁鄭一七」し近され帰備作業も次海に歸した」といひ去る六月廿四、五兩日の夜

犯人は

宿直店員

・本剤が結核諸症、肋腹膜炎治療及豫防等に驚異的

奏効する事は質驗諸大家の賞讃せらるゝ所、未試

性酵素及特殊の非病原菌を基礎として創製された

世界的類別の活性酵素注射刺

海上で、棚を拾る

群山署で懇に供養しながら

落し主を探索

推理の結果同店は金大阪でごに対 り、飛那急行、西地震流をたした。を大和町の飲食店お多碗に耐低風館に確つた時大田器に帰出であ。を贈回さして大邱に連れ来り間なのの場所の表示を大田町のでは、大田 | 廿七日鴉ば四本の一十一十一十一十一十一 が外部から使入した形跡なく脳を一十圓で質り飛ばしその金でカフェ 四百川盗む 九日郷里の科学郷屋の削婦上田芳 二两本與人(デンといひ去る六月サ べてみると観点企業はとは異つた た場。山口縣館毛部佐賀村二六一 - 通ひをしてゐたものと判明、

位の御實驗を懇賜す

他身を拾ふ 木の根取りの少年 半日掛りで掘出す

-

らかく

動不智の點あり、本営に連行、嚴一罪多數の見込

駐在所用方南山の総貫にて壁の根 服金八百二回を窃取逃走したもの 配身であることが割り単連螺径所 ル理談上事域場附近を顕緑中の整五分、重量四十六行もある大幅の 台手北方六キロの生々館配ケープ 研究上相常参考にかる資料ではな<u>||交</u>難一時間で都路を開いて逃げ **学日もかいつてこれを掘出して見** あるのを認定し好奇心にかられ物 を採掘してるた同型域感質「おは いて欧党中である、因に同配弁に ると息外にもそれが長さ二尺七寸 かと興味を抱き日下同胞島につ 周出でたので黄海道紫祭部では|衞成五名を突然能成三十名が崇 【事天】廿六月午後四時安奉織四 つたが能々の野難球一名は有限 に自以統則を負づた、急報に原常 奉天近くに

お場にて

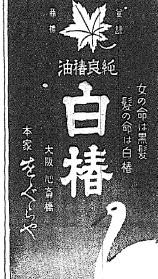
くもとる

場工品食飲冷桐越 町丸田市滞金 元造製

御申越次第見本進

油椿良純 女の命は黒髪 髪の命は白椿 本家をくらか 大阪 心畜癌





お一丁たちも皆さんも 髪られぬカユミに

吹よけクリーム

された痒みと、腫を治し、叉アセモ南京虫、蚤、家ダニ、羽虫類に 腫を治し、叉アセモなご (棒狀さチューア入二種あり)

店ニ販賣ス 總でのカユイときに効力滿點、携帶至便 大阪道修町三 マルホ商店

行がないといふのは一面白いと思ひます

洋裝のよい所は、色彩と自由な

簡)(單)(服 色

滑られるからには これだけの洋装知 識はあつてもよい

といふ事は少しもありません。 配置服を着たからとて、むづか しても感むしませんから是非お乳 外國の習慣通りにせねば おさへをして、ヤッチリ

は、飛躍撮の下に赤や眺色の腰弁 必ずしも日い下者が洋の規則等 同じ刑児服を行るからは除

ッドレスまで進級させて下さい。 寸感心しまんね、脱脂服をスポー ら、午前中といふのを日中と歌し るつもりで酸斑脳を着るのですか しかし原態能で外出するのは一 い瞬と香を大分に含んでをります 大匙一杯、マコネーズソース大の大匙一杯、マコネーズ、レモンシロツブマス大一個(又は健悲物一徳)サギル大一個(又は健悲物一徳)サギル大一個(又は健悲物一徳)サギルが和近人師。 生のパインアツブ は

います)抜き出した果肉は五分位 やらにして果然を抜き出します、

パインアップ ルのサラダ

なげく潮風

担當モダンなものでの温度の 様の瞳赤色と言ふのですから 様な海水者です、白羅稿類

南端を切り捨てい、皮と果質との 搾へ方 生のバインアップルの ーップを組ひることをおするめいた でい発を三枚しきその上に最初の ネーズソースを入れかき難します 材料を盛り、遊とか、煙花、 ますから、砂糖より、レモンシロ 但し細能物は胚に味付かしてあり

太兵両は敬々しく一艘して、

合憲漫案新難報

せるでうに努めます、二、三年前 ことであるといふことを標び出さ、せてるます、未だ物理版の七酸で 一正しいことはよい 50mmでん――私地は創道を1 方法をとればよいでせうか

て居ませんが柔道の母膝先生どう 中川・また磐田先生が采られ

・田市博士 ・・・・夏怀みーヶ月のえのでせらか

夏の幼稚園を取しました時四十四

の後の生活に好影響を及ぼすも

あとなりますからね

私など一回のラヂオ虚操でわきの サオの様でも結果はいくですね、

縮くなりました(二同大笑)

兵衛に出した。 った所ちや幸ひ其方にも一献道は と正則は手にしてゐに蓋を、太

オ慌操は六時、以下は七時を選ぶ ちにやるのがラデオ間操のよいと

你佐山夫人――鴎のあがらぬう | 就腰と起床の時間は

幼兒の晝寢誘ひ方を研究

ころではございませんでせらか

五時生それに誤騒が一時間でせら

出来ませぬのでラチオ前操をやめ

一仏の子供は恐騒が

させました。小性生ですとどんだ

ことがあつても九時間の睡眠は必 河合風俗―― 売中壁服時間は

のは大人の世界まで置きます

ーラデオ諸様の時間が早

伊原夜長・一五年生以上のラザー

理想的な時間は

起き就

んと、コレ、英雄豪には、特に大 は一端の酒も飲まぬとは、不都合 酒を好むと申すぞ。然るにその方 『ナニ下戸であるから、酒は欲ま 無理な事を云つたもので、飲め 据角さした盃ぢや事けろ!!

苦しむ 位み、平に 御強を 蒙りま

「然らば、共方は隆参安したので

『調削、如何でござりまする、五杯

一般道もまた柔道も夏

すうにする、成立てもは東部

彩

色の組合せによるが果っ

て断民や子供達の餓餓用進の運動

職業にも文配されますが

伊藤校長――幼稚館でおやりに

絵初の三日位が苦勞ですがどんな

したが、子守明などに謂はれ一

お子様でもその後になりますとる一子供の魂にも吹き込みたいといふ

をつけたかと見る間に、グーッ 時面に整へてゐた一層が難いた。 一思に依み乾したから正則を初め したが盛い、今一献過せ』

「桃頂くも同じこと、然らば今一杯 「畏りました一献頂威いたせば何

『仰せ と御座 ります れば何様で 縣 木 岩田

細胞になりたいと思ひますから節 就きましては南欧用してもつと これ偏に鍵菌をのお数と深く野

皮膚を美白にするか? ロイド硫漬は

したら見湿へる軽色白の酸になる

カス

そして元來の色黒が次第に白さ なり、日焦は忽ちの中に元通り

とされて皮脂質繁や其他能々の方面に膨用されてゐますが、個年期の如く味噌そのものが既に認由力及び我簡作用が服 2000度をなす色素を語自減少し且つ皮膚血の周を入り腑に種する時は邪の礼や牝孔より皮下に動作用がなくたります。 善やおより皮下に動作用がなくたります。 他のコロイド状態となりますと動力は表情とな 類が事になります。

・ソベカス其他自動集や小観の協みから解放され美 で表しい際になると同じ組みである方々が統治と での歌を翻出、したには状況を重ねなたとのの歌をを翻出、これにはず、ベイトした理なった近台した理 の歌を翻出、したには状況を重然報を定合した理 での歌を翻出、したには状況を重然報を定合した理 での歌を翻出、したには状況を重然報を正台した理 の歌を翻出、にないますと同じ組由な大型行を整 でうた楽しい際になると同じ組由な大型行を整 でうな楽しい際になると同じ組由な大型行を整 でうな楽しい際になると同じ組出をする。 れるのです。

第二十二年 (東京市海田宮小川・東京・日本式舎建して) 「万の張い盟島を走したいといる母産から 流域形式の信息 「万の張い盟島を走したいといる母産から 流域形式の信息 「大郎大阪・田田 (東京市海田宮小川・東京・日本 (東京・日本) 地市河麓外田十県・西島区 (東京市海に東京の借るディート た度大中部の等が原のた成立してあますの 大部屋・保証・日本民 (東京市海田田)・ は東安度を大・伊証大下さい。 定復は歴刊、整章・田田・ は東安度を大・伊証大下さい。 定復は歴刊、整章・田田・ は東安度を大・伊証大下さい。 定復は歴刊、整章・田田・ は東安度を大・伊証大下さい。 と復は歴刊、整章・田田・ は東安度を大・伊証大下さい。 と復は歴刊、東京・田田・ は東安度を大・伊証大下さい。 と復は歴刊、東京・田田・ は東安度を大・伊証大・日本・ は東安度を大・伊証大・日本・ は東安度を大・ 伊証大・ は東安度を大・ 一郎 (東京・ は東安度を大・ 一郎大・ は東安度を大・ 一郎大・ に東京・ は東安度を大・ 一郎大・ に東京・ は東京・ は東京・

「否、降縁はいたしません」 一年参いたされとあらば酒を IE. 美 灩 演

美をいたときたう御座りまする」ので御座りますから、後にて御祭 頂戴いたします、搬ひな酒を飲む

『今日は何ぞ用事があつて能り越

と機勝を述べた。

百り私を以つて遺はされまして御 見事事けたなら聖みの品を遺はず 「褒美を臭れいと申す?よし! 、左様なれば卵盃を頂戴いたしま

して手間主人より申上度き一能之

認れ作ら機能出跡の儀につきま

クリームを飲ひ始めた頃には彫覧かのも強な思ひでをりました私が 爽快な氣分は全く他の化粧品では 其効果の程には確言入りました。 さず便ひ聞けてをりました趣。

あの軽い脂質もサッパリとしてブ キビは痕跡なく 日焦も消え色日

日態して南洋の土人以上の酸い酸 で却て根拠くなり、なつた一部のまけにニキビを重要に取扱ったの 使つてゐる故か少しも日焦の心脈 今年も日焦の時期ですがレオンを いてをります。 願いかミも何時

性來の色黑が 色白く

これからもますく使用して行き

威海衛、芝罘、大連行 威海衛 芝罘 大連行

代豐野口商會

九州郵船棋式會社 成立一四番・ 也深



酷い脂質は清々と 色白く肌艶を増す

大腿ニキビで悩まされ間夕顕に向 らず早逝にレオン飛動クリームお「蝎しくてたまりま削器。先日は御多性にもかるは「に見えて腕が出て が関係を ッよ 子 外た様に思はれ る(後略)

であつた小ジッも少しのびた様に のしてのましたら大陰階も脚脈に生してあました。 其上今ま 一関座いますが脳に小ジワのあるの いました。私は四十あまりの女でを御送附下さいまして有味りこさ も年のせいかとあ さらめてるまし 早く使つてゐればよかつたと侵悔 してるます。 顔中のシミが

芳夫 に小瓶一ケ使ひ切らない中に家内

內鮮運輸出

利亚曼 八月十五 三七年時 出港



一政の破綻よ 買收額は六百五十萬圓見當 し敗るれば の解剖 、圓滿に成立 可及的速に新會社を設立 加級副の取消改に伴ふ明鮮 東一の大株主會重役問題協 成案を作製 思州三等三、6 金汗三等三、6 酸原三等三、6 天安三等三、6 天安三等三、6 本王 ○北鮮新潟直航
○北鮮新潟直航
○北鮮新潟直航
△佐 岡 丸
△佐 岡 丸
- 編造1日 開進1日 青地五日
- 開始1日 開進1日 南地1日 - 原地1日 - 原地1 つ朝鮮郵船監出帆 **丝鳴谷汽船艇出帆** 多山代型市 人地凹 河山 八山 河山代河石 网络河流文学 河南代代河石 网络河流文学 河南州代河市 网络河流文学 河南州代河市 网络河流文学 医单代河西古 网络山蜂文市 朝鮮運送支店

九

六 年

版·景

研

實物見本進呈

四廿正 五十

日行發

振替東京六〇四九六東京市麹町區九ノ内二ノス ドラクこも、排帯仮利、内容精撰、利用優然に云って良い。この歌に注目して、内利用價値が懸富で、度際投資に役立たしたのが、本書である。 実験の 音楽の にという では、大株主の条件、利息の状態等を高、核型動、資本の壁化、大株主の条件、利息の状態等を高、核型動、資本の壁化、大株主の条件、利息の状態等を減ら利息がある。 携帯便利、 活き

店商-上源野天

究所編。價一圓 研究編译圖 指導編(新聞 のうかてつ創を地生のうかでの制を地生のうかでの創を地生の一般を対かれている。 で場壇獨のソロコマテへは夏盛 肌は関一の前粧化お夕朝 。すまり創をさし美の真へ與を養祭 akira 三 正 八 〇 〇 〇 せせせ 東京舖本

義務教育延長問題なざ 國策水平線から脱落 内閣三長官嚴重檢討の結果

電力國策は農相ら反對

を期せんとする情國海軍の新國防 質励するとしても主力艦以下各艦

右は

多大の不安と動指を興へてゐる、

都が蜂取してゐる電力構象問題に蹦し、領挿木驱題は更開業者の量硬な反對に對し放然として一顆を交へる電視へを流して居り、一方飛めらものと見られ、之れに對し平生交趨が如何なる態度に出るか睨るば目されてゐる、興に國歌決定に聽し重大問題として政府言聞教めらものと見られ、之れに對し平生交組が如何なる態度に出るか睨るば日されてゐる、興に國歌決定に聽し軍大問題として取上げるに至らなかつた意律に關し宮靜を 外務省、司法省の國策は遂に國策水平線より 脱落するに至つた、毗組合法、緬羊國策、拓務省の移民國策、內務省の土木國策そのほか重要國策中でも文部省の義務教育延長問題、農林省の農村負債整理面更國策中でも文部省の義務教育延長問題、農林省の農村負債整理の三大原則に基き嚴重に檢討して居る結果、過般各省で立案された して盗務教育委長即即に對する平生文相の態度は極めて帰路なもので、之れが實現を則する意見 | 五賀家の内容はたとへ經濟軍艦を 經費を要することは明白である 孤及航空隊などに亘り相當多額の|

の問題は脱落した國策に對する關係閣僚の動向と、電力國營に對する政府の處置の一點に必須合には損<equation-block>職職の中心となる現れがあり、それが實現については損害職軍に戦況を興するものと見て思る、要するに、今後との意思を持つて居るので、國際職職に於ては當然問意就を過べるものと見られ、職務員關部に於ても電力國際黨が議論に提出され、國會業者の一部にでも反配があることは正天問題であるから種々しく我成出来かねる

海軍新國防計畫案

遅く《八月十日頃迄に提出 多額の經費を要せ

において形数の整理を急いである

日頃までは明年度像算ととも

20一面トンでこれを全部合せても

れて、必まれば、ヴェルが南市の古 一、第十七條松立に関する単項とアソア方面に向つたと解へられ 一、標準負銀に関する単項とアソア方面に向つたと解へられ 一、標準負銀に関する単項と、大学を収録した。

酒匂参事官とカ極東部長間に

脚義助軍の猛攻標によって支へき。相臣邸に副門権委は長以下十二委 ルダで伝送の伝統を认みたが、第一変建密は、廿九日午前九時より内川のキカカリスト(解説版)はヴェー=華法施行準備制作密第=同時所

マルズンに於ける波戦の後、革命

ので、眞に特異性を有つと共に米。十三萬トンで、未逃亡のもの十二億れらしめんとして立案されたも リスは現在建稿中のもの三十二度 リカは現在建造中のものハ十一學一作し得るのである、しかしてアメー 健康その他において英米パリテーあることは、従来海軍智局が軍船 を強調し来つたことから容易に首 これが食用壁工すれば高齢内臓 巡洋艦五度、小盤地艦一度翻梁縦貫トンとなり、更に主力艦二度、 船のみにても約百九十二歩百十

政友の鑑言案骨子

モニヤコラ外務大百を前間

如何に拘らず、漁業交渉は八月上 なつた

飛側の態度を軽酷し、専門委員館・参事官とおズロフスキー極東部投してゐるのは怪しからぬとて蘇聯(但を期し新度モスコーに於て適句

、月上旬莫府で再開

外交調整、行政機構改革が重點

きのよ協議會を開催

業交渉代表カズロフスキー氏病すれに関しストモニヤコフ次長は漁

撃ちあり、外地の質酔能情況につ ソト業一業のみに難し緊胁に戦令は去る般肺範疇において言則の脛 るので、抗務者として住道にヒメ

で開食官の歴接を求めた上、地方 局内の影響が中心に心臓、原生

の外地施行に騙して抗務省として「彩頭戦と内地落業者間の慰立があ、【東京電話】欧正重要産業総裁法「ト業界についても小野田尉宇部南

外地施行問題

展示意画、潮内相は拠内限の職

一新を地方に徹底せしむべく決

ると▲短期世

かニュース雑

の従来の根本主義を領区し既職政

だがては 年助十時神宮服り

として上の問題に適

日に担當するので、朝鮮神 治天皇の崩御あらせられ 日は國氏の吸しく即ぎ奉

选拜式執行

| 電子の大・大の街子は | 電話を記して、たたの外部の変形によって変形を担談します。 (1985年の) (1

殿上の意見を言調に政府に関して

省に手を伸す 蔣介石氏山東

総設出来す能歴質師度壁止といふ方針であるがそれ以上何としても 聯邦側も五ケ年を殴つて問題する

後任門題!

総をも持た了所謂立志版中の曹刿。でも世界版総器を延用しようと云ら今日を築き上げこ勿諭正規の課。総戦ろ死党二元治の途跡から云つ田氏は人も知る界指着の「総仕か」である。こゝに総計すべきはこの田氏は人も知る界指着の「総仕か」である。こゝに総計すべきはこの 左機據を以て流布されてゐる、大 るか 何うかは記 く疑師のある所は東光前次官なることは相當有力 外交の今後を十分に終題してゆけ 東京語記」大田能解大使の役位。人東郷門市局長などで果して日

果省にその手を築めてゐる、月下「總近し乱阻し、依然阻途に輕陽なに乗り出した將允行氏は早くも山」正は離散出来ないと遊来の態度を 背島二十九日同盟』北支中央化 | 如き現行日解漁業保約の根本的修

松室少將と宋氏が招待

目たオリンピック大部館はベルリンオリンピック大部間頭もせまつたので、庭よベルリンに明またオリンピック大部館になれて以来、同地に近いて保管では、オリンピック人住住林へ 一九三二年ロサンゼルスにオリンピック

とになり米國オリンピック委員ガーランド氏(右)が保管器シコオ羅肘市長(左)から大陸壁を受

悲談會開催

祖以下監治内職書記官長、大田法・監察は近場そのにか公の選集の職権返出首相、副団長権法相、蕩召(のも直に延防確随案として『衆職

(東京電話)政府の選擇制度制作 | 度の根本的統計を必要とする」 | 諸 祖氏版に第一回場階を晴さ、徐一野を述べ、ついで諸軍期別決定のはいよく(二十日午前九時より)の政府の方針を遊離せる一類の拠

育相官邸で開催 回總會

既を奏給せしめる恐れ少くなかつことに急なるの能り健らに地方行

万中に貸出した 、異郷を遺迹

のだらら▲敷

★天は、歴史、戦闘が、自然料が▲その中二千九百九部は小説 時物は全部で三千九百十九部だ

では、一般の一般が、自然科

んとするもので、従来この秘質地

せればならの復事にはせめて文 みたがる▲狭い適房に日夜戦略 人などは熱帯の鳥々とかロマン 紀行文が形の長短を問はず人気

|肺にい意にそれぞれが歌し||ルヌコイ常業が設門委員館が停留

杰氏の第二師は除州に交

就長来当元氏と我が松寰少野は選「より選仁堂に祝母し日文軍部常局「北平二十九日同盟」 累認威務委「中部戦全野校を二十九日午後七時 **総器など親三千名の妻須出路、閏」む、節節第二日より線所聞と各妻総名大郎、賈潔闹鑑壽は、雰ඎ世 極めて顕義に帰暦と辞る讃岐を行内が、大郎、制法、文部、彩師師 の方説如何しゅのは実践は取る行物、大郎、制法、文部、彩師師 の方説如何しゅのは実践は取る** 日本側の誤解を必要とし髪に異差年六月の指揮可勝欽認定によつて支那側数黙の重大人事任登は、昨 事態重視さる。 九日同盟 北支における

を物理るものであるが、何れにゼーロ酸の傾向が源化し來つたこと 蘇聯陣地か あるところより事態は登説されて

完成氏の北上等につき扱部長の | る矢野公使からの第一報は去る二 更に中山が松、草生が松、

行八名が昨日正午フランス学船マせられてあるが、右はその見ら一 公使館職に在留別人は安全なるこ

(中サン・セバスチアン市を職物) みる 「多変数をとつて込るが鍵度膜形は「マドリッド二十八日同盟」北方 | る歳あり、臨居軍は蔵重磐歳して「活躍、滞産兩省より由来を彫山す ガエルダ阿市は政府軍

□、 電景派の勢力領頭と共に日本 | 「大坂変数権内部に電景派、非協図 国語、一路に対している地質に関している。」 「大坂の対立を液化し、末年が氏」 「北以ヴェート 繊維側の反省を促 「大坂の対立を液化し、大東下氏 「加はソヴェート 繊維側の反省を促 「大坂変数権内部に電景派、非協図語士、著作している。」

ては由東省内部の配置、窓部の個一のしい。
ては由東省内部の配置、窓部の個一のしい。
「定の由東長人となり解発有氏とし」に発り頻素能会中といふのが単質(経覚現人の他遊方を鸚鵡しおした飢餓の整備)

て行はれ、形然は至く遊極しても、近において遊踏中の日本原天幕に「東の形然は近く重大変化を覚れ纏る、この傾向は王帝跋氏の北上真」ソヴェート蠍派師地より遊野した。いものと見られるに至った。 との傾向は王帝跋氏の北上真 ソヴェート蠍派師地より遊野した。いものと見られるに至った。 となって おりまか 日本原天幕に「東の形然は近く重大変化を覚れ纏むした。」 こ十六日午前六時三十分近東弥附「力をおび出すものと意思され、山の大力で表し、 【新京二十九日同盟】闘東軍義妻 | 話をなし山東省より競技運用の数 電源 将 下

経近の質情は殆ど北支重要人事会

獨立する建則をとつてゐたが、 形を理解放立以来関系は南京と

日支統院提携問題を中心とした話 埋として二十九日午後二時フラン 四長代理局常武氏は張群部長の代 【上海廿九日同出】 外交部亞細亞 批別官既に川越大便を訪問し、 川越大使訪問

| 海室氏の外離説が昨夕米膜に塑像 | 端|| | 本性的性の第二級がロンドン・ | 「香港サカ | 在部代人の安全は浮説はおてゐた・ 「東海、実氏の

即軍を撃破

によれば刑権收入は八郎九千九百

五千人百七十二萬七千圓、十年四

コア州の駆命が定まるものと見ら

三 十 日 日 日 日

もこの

振琴東京三三七〇四番 電話神田(35)八一〇番 輸入發賣元 南洋生薬研究所

現在における昭和十年度国産規制

第無代進星す

東京市神田區小川町ニノコ〇

案の實現性の概能の四部門に分ち

関係家の概本単独の総計、第三部 天崎に総立して、本氏機門を政際は第一部 中小語工業書館を中心としてこれ 関係家の概本単田の総計、第三部 天崎に総立して、観音の管理にあ

亞岡する電力國際漢を協助すべく

としなつた

管案を全面的検討電気協會が電力國 經濟版にも調査を行ふととなった「盆の知符をかけられてきる。

特別委員は十名議院制度調査會

本讀書長命廷

腎臓病が

だてある

局血壓さ

れが成果は担

金融に資金して協議することに決・登議・編集の原料国策・関議国策・ さきには力総総制定を途跡と認む 【裏点報告】置工名では三十日よるをには力総総制定を途跡と認む 【裏点報告】置工名では三十日よると総介のみをもつてしては数門総 語を明くことになったが、小川商調を総介の本をもつてしては数門総 超するつ面工者より造数指す。 商工省採其省議

組より左の十

年で治る

中華一回委員

と 繋髪 松岡博士の功績世に出づ! ドイツのアー・グルベル博士の大發見!!

たつては全部哲徹を期して配むと 名を指名した、来回 【東京部曲】端院温度臨り館の橋 計事度建設に織する特別委員館委

八越 大雄 個人 三郎 一次田大三郎 一山城邊之極 縣天 電船 一門松 等した熱帶の不思議な楽草Roemis-Roetingが、途に我國にも輸入発賣された!が、途に我國にも輸入発賣された!がルベル博士の大發見と松岡醫博の多年研究の功績は果して實を結んだ。輸入元及び松岡醫博の机上に日々相次ぐ感謝狀の山と、著名平門大家の超諸推奨は這間の消息と推辯に語つてゐる。とはれた人名の世俗と望された人々の十つる等と云はれてゐると述辞に語ってゐる。人母の皆為其一人。 第一次語のでは、一次語のでは、一次語のでは、一次語のでは、一次語のでは、一次語のでは、一次語のでは、一次語のでは、一次語のでは、一次語のでは、一次語のでは、一次語のでは、一次語のでは、一次語のでは、 東京日々、該資、報知、名古屋新聞、

暴民も蜂起サ市奪回戰 ス)廿七日间

総館の設証評過に限勝して委員の政府限案制在項目を提示せず、本

要求があれば諸股の急考意称その

十年度

國庫現計

安は全く素れいはも 開と共にサンセパス れてゐるが、右號闘の結果キプス 脳難は二十七月夜に至るも町けらに原郷熱行を働いてゐる、제軍の 油類をUDITるに至った、 源配膜 日午後から取析車との間に猛烈な 闘したが、モラ將軍麾下の革命北 盟] ピスケー層頭の 政な審回鞭に出でたため、二十七 スチャン市は一旦政府軍の単中に の解乱して証明 ッン村を占提果 勝地サンセバ

位の 東京の登用者には行下赤軍大時、東大名景敏授略水博士。 京大名景敏授小川博士。 石田大蕃院標章・三韓心街線、紫護院 職員富田幸夫鉱宗を始め交た多くの専門整宗・寛用してゐる故 である。

大光明であり延命長壽樂たり得るものこそ

本薬草である。

市况

一種

である點より推せば本年度にお

較人において決算に示しき歌

第一謄寫

堂

先 七四二〇 死、九〇 糸後期

八四七、四四七



新發見の美顔法

を避むかる米回

人はどんなる

の囚人に配っ

もで何用冲撃國農^{他共} 早進代無 録 五 年 秋 夏 **園農興京東**離城 坂益宮目丁二連上區谷淡市京東

に質地監察内規作機を急がしてる期して誠行する方針で目下監査官

るが、今回の質胞監察は先つ特殊

なつた、その時期は八月の器体を 行政政権監察指導に採出すことと 地方、野保が各局百瞬部認が入り

に終身形の囚 のは底行記や

が多くなる似いのである。

国六六三七・九一九一京東曾振

三四町、劉州時谷違市京東 學文京東

ンはれる

リス職所とソヴエート駿翔職所と

【ロンドン廿九日同盟』 當地消息

られなかつた。皆て田中宮楓が、 速じて避難避難等のこともあらせ 生活はこれを述べつくすに言葉な

一極めて御質素に、一年を

達のやらに、避害の避寒のといるよとも本皇であるぞ。狭して はこの天職に勤めて、ために倒 つてゐられない』

を全く感慨して沈默の外はなかつ ら仰せられた。これには田中宮田 配するなら、獣も健康に注意し、 「しかし胴等がそれ程までに心 その時、陛下には更に、

何せられたので、田中宮相は愈 朝夕庭賦の散步でもつ とめよ

かって、脳目の関情を眠れる時、 政治の領船神を場所避ばされたよ 単にこの御精神に各屈逐ばされた ↓1二十有五年、今月この日に掘り ます風光天皇が柳去りましてこと ものである。この寂寞又武にまし のである。明治天皇の御一生は、 ふこの一部こそは、 『政治は天皇の天曜である』と 質に

南原名所廣寒樓

八氣滿點の春香廟

の配が見る人の顔に従いて動く。である。その顔を微能すると、そである。その顔を微能すると、そ

干に及ぶといる。

全北ところぐ

+

田

林

儀

日のこの日、全要工程等によって「智典日本」で、賞ながらの辞典論悪を続つて「が方仗山、三つ目が複雑山と名づ「ゆる。展謝山こまで世史:の総論の大規劃に不動である。今「ある。 海然は移ると継ぎを異菌日本」で、賞ながらの辞典論悪を続つて「が方仗山、三つ目が複雑山と名づ「ゆる。 展謝山こまで世史:の総論の大規劃に不動である。今「ある。 大土垂年 光光波し乗 かる日本文 J る。その中を 嘘で名高い 美しい に三つの騒がある。即う天の鶸の 長輩の名果を鑑したといふも、今聽録一番の野が布も覆もてゐる。 にして、天然の髪蓋を形作つてゐ 鬱蓋をなぞらへたものといふ。瞻 び、鰕禄の鑑麟は鰕線と呼ばれ、國内傾にも同縁非常時が興催し、二殿の山々が、この演野を泣篭さ に架けた石墨の鳥間横は、七夕の 々を髪すのみで管破がこゝまで伸縦に圏裏非常時が興催るゝと幾に 深だ短つてゐる城山を盥玉とした 聡明の鵬に天の端を慰讃し、これ ふが、殿椒は今はなく名盛りの木棚 『四回家非常時が呼ばる」と共に歌脈第まりなきものがある。 國際 る技事関氏の資務の産上軍巨大 を施窓する。奉仕一念の赤蔵] この非常時に風 野が北に関けてゐる。古城社の総「震災の名は監解から出てゐる。」椒があつて鰕境をなしてゐたとい一智異貞の支脈が再を塞いで、沃」は將傳都守の繼語の墓であつた。「庸に欲禄、東南に飮禄、西南に総

守治世の月、先づこゝに人つで襲」蓋うて、殿全蔵を歸にしてゐる。經營にかくるもの、古しは耐便郡 奉業山には古い朝の大木が大を 酸者を集め、酒宴を設け、新任の一 振振を交したところである。 平常 いはれる。 岩杖山は三分されて、

昔この下で甚を聞んで怒々したと

ら来り温でる技女その他の人出数一へる驚寒機の地域は大切に保存せ

る。年々五月の祭日には、遠近か いる。晋香傳によつて不朽の名を

といめてゐる良女若者を記つてあ

さ、しかし、

春香に及ぶ魅力は

局、蛟龍山城、鹿鼠城、寶相寺等 れらはすべて永遠の生命である。 の、食道なるもの、正しきもの、そ 韻なるもの、誰きもの、誠心なる

所服に名所名物は多い。版、音

永久に美しく富富く生きで行く。 と。然り巻香は正に生きてゐる。

この世に女人の存する限り著否は

もの、頭線なるもの、質感あるも

みな形異の聲を放ち、 をそのましの活眼間、無するもの 江の島の八方現みの鶴の配の銀法

『春香が活きてゐる』

東北隅に一願がある。春香廟と

全戦さればなられる

殆んど一兵一機もなかつた我が陸 の段在である。芸術復古の宮時、 化は、今や世界の優位を賦保する 孤垣は、今日世界最先を以て許さ 関は、東洋平和のため、世界平和の ため、人類文化のため、至脳の存 と至つた。然り今日我が大日本帝 了日我が大日本帝國は世界最高 その形態すらもなかつた新文 明治大帝 防火防毒の知識

毒ガスの種類三百種

家庭で作れる防毒面

てあります、何れも、いはゆるマ てはたらく人だちのために作られ 鉄熊式のは主として第一級に立つ

界的なフランスの進歩的な作家で研究の関係に対している。

ジイドの入露

も大切な道具 はいふまで

さて毒ガスを防ぐ最

した、此の塔の口を口にくはへ、

脈には水眼鏡、鼻は手でつまんで これで立張な吸収認が出来上りき

はは十瓦の揺花で満たすのです。

あり、直結式は主として市民用に スマスクには、直結式と脳旋式と

東主子 (指籍帝国)

れ方、強力時間はイベリットに同 草の臭があり、圧運効力のあらは

社就

恐るべ

へき未來戦と

提入です、ルイサイトはどくだみ」ど入れ、その上に前述の緊ਆでに 徐々に生理効力あらばれ、効力は │一寸ばかりの高さに機在を士瓦に

夏のお子様方のお飲物には

るべきことについては低に酸剤大戦のこれを類質に示しましたが減つでは更に溶ガスの過步物 市民の心臓を思からしめるものは、厳機から投下される機関と後ガスとであります、後ガスの影 敵機聚る!の登職と共に、サイレンはけたたましく鳴つて、まづ乗渡空間が行はね、やがて、敵 | 数立づく!の発報と共に非常管部に関って、完全な虚火管制が行はれることになります、この間 使くその秘修三百に上るといる物波い状態であります

陛下の御威德の賜物である。明治

その形式を断米にとられた。しか

それはあくまでも形態組織上

大皇は、新日本の建設に方つて、 **鑑べの御努力と、大正・今上雨** 在である。これでに、明治天皇の

の形式であつた。その内容、その

別即は、厳として我が健園の精神

に基かれたのであつた。これこそ

襲に始まつて空襲に終 年来、観び帝都を中心に、川崎、 るものだ、といふわけで、蒸飲 これからの戦争は空一ら、京射鄭の投下をもたらすからで 一到する防避とは自ら防火、防殺と 斯頭からは後、したがつ てこれに あります、焼房罪からは火災、瓦

能版といよことが必要になって来 りはないのですが、肝し、軍隊やが一般となってその施設訓練に記 國土防至江軍隊、官公都防避戰等一 を増進するやう努力して来ました ますが、服似ではそれは末だ人 west Communication (1980年) 「一般に一般は必ず紙中するわけには行かないのです」十趣の割合で含ちます、すると、「いい」 でもこれに依つて國民の防空知識 防護職は、空襲當時各家院までも | 乃至六百箇所からの火の手があが | の高った宝の天井、甕、襖、床に |ふことが出来ます、いま、面積五 | 黙を出して燃えます、此の焼夷頭| なります、各族には、見る見る五百 ものとしませら、頭は音米平方に 十数で五萬個の焼夷罪を投下する て來て、いきなり我々の都市を設 は、一旺の爆張罪を五干師も勝つ

恐るべきものであるか 幼稚の城を配し仰ません 空襲が 何故そ んなに

それは「焼炭弾、それか」「壁にこれを焼き強すのが一番効果」でものであるか「壁」と一般山地行出来る焼夷弾で一 ることになるのです木造家屋が大

部分である前面を至度するには、 三百種除りありますが、欧洲大阪 は窓ガスです、霰ガスには、凡そ 十分躓くかけ置けます。 ムもにおそろしい容製のおみやげ

當時さかんに使用された代表的な | 芳香性刺激臭を持ち、直もに作用。 置、豚素の方は黄色で、刺戟臭を 額です、職素、ホスゲンともに質 人能です、職化ビクリンは、被證 ので、緊索、ホスゲンなど此の種 肥臭を持つてゐまず、阻者とも直 持ち、ホスゲンは、無色で腐敗堆 は呼吸器を侵し窒息致死させるも (1)窒息性ガス これ

鼻腔を侵してクシヤミを起させる (2)クシヤミ性ガス 歌力を持つてゐます 力は直ちにあらはは、学歴久的の 一で、無色、断県臭を持ち、生卵別 ので、イベリット、ルイサイトな を認道させ、また呼吸器を反する どがあります、南番ともに被迫、 (4)糜爛性ガス

(下左) ブランスの防御面— (下右) トイツの防飛面 製製= (上左) 日本の防御面— (上右) イタリ1の防御面 ガスマスクのいろ~~

> 一て居り、内部にも摅夷陬(テルミ いのはエレクトロン焼房彈と称す 他で我國の如きは此の點が最も芸 ット)があって、ともに三干度の 焼夷弾 でも殴もおそろう ダムサイトなどこれに顕します

|土平方軒の都市に對して大線戦機||に当する跡代法は、エレクトロン デフェニル燃化磁素は衝離、無色||線幅式のは、マスクと吸収線の間| 操再弾そのものにかけず、焼車弾|新力時間は同じく一 使し、涙を出させるもので、鹽に 色、無臭、やはり直もに作出し、 創製性 遊草臭を持ち、直ちに 人 他に作用し、如力時間は一時間で す、アダムサイトは西面で、 (3)催涙性ガス 美 (たとへばピンチョウの狙ぎもの) | 由のこだまずの ります、これはなるべく違い炭、 収録として活性炭が出ひられて 内部の構造の低階を述べると、暖 例の一に連結者があるのです、吸収期の ないむ スクの部分と吸収機とから成り、 吸に躯子の質の皮を、十宮の葬蔵しられしさよ

經規を防止することが確認であつ そのものを消すのではなく、その

郊であります、水をかける要領は て、延旋防止には、水が一ばん有

総宵難と

異化ペンジルは、液電で、無色、 簡化ピクリンなどあります、糖化 芳香性芥子 異を持ち、直ちに生理| ブセトフエノンは、隔塵、無色、 し、一時間位の効力を持ちます、 アセトフエノン、臭化ペンジル、 北の吸収制の脳の上にフェルト交」はこの時とばかりに、原目戦早く かくなつたのをそのまま実得し職してハッチャンの跡が書くなった後の中に浸し、これを燃やしてあって、今年のレコード小東界を周歇 は繊化が重ねられてあつて濾過の こまかく陥いたものです

からその明をうたつてある。

で、今年のレコード小世界を帰

あなたと答べる

あなたと呼べば

別力があらばれ、効力時間は半時 |極手悪に家庭で作れるガスマスク 一寸手に入れ鰯い家庭が多いでも 報師式で十二国五十銭位するので を紹介いたしませら、ビール提か う、そこで、一時的のものですが 何かの母との底を抜き、それに杉一

|もので、デフエニル脳化他素、アー無色、イベリットは芥子臭を持ち | 鯛を張つて底を作ります、底から | ったのだ

を備へておくべきですが、庭毎に此のガスマスク お施設が直結式で大國五十錢位・一『あたた』 新を十字に組んで渡し、その上に 理想をいへば、各家 一同シだい?」 ばかり、裏カンカンになって、 い気で、脳つてにやくしてる し、ハッチャン一向気にもかけた

な眼で一つ蛇は作つてみなさい。『何ンだいもないもんです。こん 玉川英二とはサトウハチロウであ 出した服務は細君喜ばないとか、 幕に、ハッチャン頭をかきながら と貰すじをつかまんばかりの撮

置短側の部下を本道を以て貫き、 ればならぬ。市區敗止の大海は、が胡坐してゐる。



今からでも遅くはない、仰仏の

方法についてお互びに一考して見

スダー

護し胃 るか りをの



小眼作家、サトウハチロウ、

の作家は誰か

あなたと呼べば

が出來なかつた

の文壇の人々の出迎裡に

ŏ なに

に女性の職職とも様すべき世界に跨る

皮與 躁汗

料 飲 强 滋

せぬ絶好の自勃下 紫外線を遮断して完全に 断し日焦けを防ぐ 夏は暑熱や汗のため麦皮 ぐ出來ます。 つき一日中化粧クズレのい。白粉はムラなく良く を防止します。 日焦け、そばかす。しみ しない家しい夏化粧がす の節忘れずお用ひ下さ 負けを課防 須!誇るべき 夏美容に心 砂下に伸してご覽下さ フブ美身クリームをお フブ美身クリームを外 外線を完全に遮 石返らせます。 **船に防ぎ破割清新な肌** 「下さい。 皺、 弛みを ロひクラブ美身クリー し夏やつれを起します られに反して衰弱する 一動は過激ミなり真皮 この特長! おんモンでする - 綜合ホルモンを補給 白粉はムラなく良く 日焦けの原因こなる 弛みの原因 有含ンモルホ合綜・造製近最

選して皮下に吸收され、内服と激つて 細き物質や苦痛もなく、併も出 解案に妨げられるととなく、 又は クラブホルモンは皮膚の汗腺を 配合しておりますので一層その アプ化鉄品に配合せる総合ホル は助長され達成されます。 れるとに更に事題が許の野牧権 刀が弱く、併もそれ自体がよく 「顕著な効果を競揮する。まな 特に今迄のホルモンより五六 죂 腺脂皮 抱細助眉

脱逃し、その下調でに入り上が同一問題げ、本年来から同生立方にか、既逃し、その下調でに入り上が同一関連のコースで帰間節がを進げて登近前時、中郷が常郷山殿建版を一貫後のコースで帰間節がを進げている。 18以小桃雄天郎氏外一名が米北、一けて同部地の登山を徒行する部 多の雪嶺山脈踏破

刚量なんと三百ミリ 一禍國境を見舞ふ 過ぎたるは及ばざるが如し 水を作れるでと道

か一日間既らなかつただけで豪雨しかもこの雨は平北一回に及び腰一致はれたのも束の間、こんどは来 "その後一十七日まで八日間"種(青を仲留れてゐるといよ育様だ、「連社蛇を招き平北一帶は尾蛇から「千竜の腮を買現した二十日の雨(低日竪崎しい雨圃を膨めて機構の「炙騰阪出し各地方に直路後週、交「短竜舟」 が北の八蛇を致つて一 リを添しさすが存実の用も今では「極田洞、雅勒洞、殿神洞では遊水

行答号にして有効且つ適切なし思生指導部落の農家に對しと認むるにつき農村の質問

方は二十七日午前十時までに頭趾 | 十一ミリ、視底百五十ミリで何れ | 出してゐる 百二十ミリ、義州二百六十二ミーも百ミリ以上の明世を示し新義州

帶で質励される大規模の防至流費 [羅南] 今秋九月中旬北鮮間點]

に次ぐに禁閉をもつてし新義州地一川は二百七十五ミリ、森川二百四一る日もく、前で水福志佑時代を現

防空豫行演習

維南で打合會

琿春の三官廳で

説明を介包ぎ見やに配けてゐる平|期限でが一ヶ月も早く飽ました [版は別々追りついあり切開を許] 神師りの則と化したので水橋の 鴨江上流では渡江禁止 計・推練官式百数十名列船の下に続行
日午即十一時から可懸金額議形で
の日午即十一時から可懸金額議形で というのでは、現代のでは、日本のでは 日本のでは、日本

ざる。習を販施することになった、羅用

市正観の如きは豊田危観の末信 るに狙った、なほの経江は二十 先之作出一事監督の工事報告田 口過長の武師、知事告解(随山 知道の表別表代題)の後小師選兵 伊瀬明上官長、特百建康官長 野瀬明上官長、特百建康官長 野瀬明上官長、特百建康官長 野瀬明上官長、松百建康官長 野瀬明上官長、松百建康官長 大阪百建康官長 大阪百建康官長

の憂い深

遙々熱河に伴れ出した

涙の苦心も遂に水の泡

又も元山で悪事

興委員會

咸南の雨量

山塔で取調べを受けてゐる、同人

施三四ミリ、咸興四一ミリ、文 酸の種牛

陸一部では近島館の五ヶ年時

副を設定以来成績順るよく配性 の即内語製を充し、更に他都に 山面高形里と松地里に配牛生産助約一点側を設て昭和七年から 用してゐるが正成直で配牛生 現在同地區では個化生

「松を前にして西田組の手で確定」「展津」既報、来る十月一日の府 そめる、なほこの事務所の動地 部では今回九百卅五回を投じて が管理指導の徹底化を関するた 入頭、膨風牡牛二頭、險瘤質 押とが役は悉く地元民の許明 T大硕、仔生三十七<u>阿</u>、昨年 落成式と祝宴

ぐ ۷J 内城の西門

民は領部冠に服みるもので相當いのよので早速新義州署に国出た、独なよので早速新義州署に国出た、独ないが、馬の鼠・ 開城局事務改善 【本天】龍洲國の移民計器は地地一ならびに龍器において折断の結果

満洲拓殖會社を

擴充して經營さす

はのと見られてゐる

「「楚」都經驗前應腳級の實際は、
たが大魔四音が振つたので近く」
「「楚」都經驗前應腳級の實際は、
たが大魔四音が振つたので近く」
たでき一般から希望と意見を愛し
たが大魔四音が振つたので近く。
「開題」都便歸では民衆拳法のた 値で致れるところから失敬した

へを防ぐ

|【慶康】清禅の支那人スペイ事性 | ねてゐる 身分證明書を交付 とんてもな

「元山」総主際と「『地の別に收答、同六年一月複数』と、すため後華し近11隻を鳴き後されて野行男でも)で出版、同年十一月後山の松屋版。この間間人の赴はわが子を頭歩されて野行男でも)で出版、同六年一月複数 総を懸いて献はれたものであるが、 八月一月から國舅通行報には身分 建に運び、海に投げ込むからだと の中にレブラ思者が著しく増加し 【成異】最近所内を徘徊する公庭 語になったのは戯興器でレプラ 際信から子供を握つて既山に連 らいふ流言が飛び更にレブラが ゆるがこれ等レブラ思索は人間 幼児選が配々と行方不明にな を記部に強れば金荷するとい 設派した上生面を招るので 成興に飛ぶ

があるので成典語では厳重に取締し、このを紹の金昌暦でのが襲起し人。手書を加へたが田郎のため一時間があるので成典語では厳重に取締しるのを紹の金昌暦でのが襲起し人。手書を加へたが田郎のため一時間があるので成典語では厳重といことを言ひふらするの

けたが西粉がグスノくしてある。一同を取調べ中

女房に投げつけた食力が 幼女の胸を突刺す

百品り騒ぎから

では助けられないので変の西勒に一後に死亡した、なほ首を縫つた五 れる川が降雨のため数日間から心計を流れる川が降雨のため数日間から心 過貨道に否ふ別門部書が面託也里 橋を寄附属哲問

際家の主人を呼んで来いといひつ | 浴は助けられたが北部署で關係者 | 置し交通性絶したので開城府東本 出があり、直もに施工、去る二十 満結氏は私財五百五十四を投 上したが一

水の心配 佐世保、杭須賀、輝鶴 田 張 所 田 張 所

があり、その後歐短艦の降雨は二を銀ぎさせたが二十四日には繁雨 日から待望の慈雨があつて農民 電話本局(2)三〇三七番 京城 出張 所

九に達し、旱魃崎駿じて今度は洪 陸雨が来た」め盆に水分吸収が盛 と案じられてゐる んとなり落果が相當出来るだらら 元山署の新

の鍵球型的有土地一千五百廿三坪一般けてゐたが無難つきて強に逃挪一せしめるため七月二十日から八月一水を破匿されてゐる一笑。こに昨年十月職律大闘基附近一後は支那殿に鑑裝し師片の詫實を「に組織を促し、更に婦人頭を光質」九に造し、早魃鷸駿じ

器質を開催せしめ郡邑面、漁業組五日迄の間に各婦人館一斉に国時

【羅津】 邑內新安調二二無職金時 | 行したもので、同人は福洲へ逃走 | いのでこの院米院部部名には一宮

質屋を騙した凄腕

御州で遂に御用

土地台帳の缺陷を利用し

等がそれた〜出職して質喩するこ「影観発表として知られてゐる離園」合、餐影響、金融組合、聖校際成「『一山」冠桁略、自頭山の高山極 齋藤氏講演行脚 【威興】元山岩新築戦地は遠から

せな兄哥連4出傷 府民のホープ平壌公會堂の 上棟式五黄先勝の日に擧行

| 新国集中不新で領非額の手で造に | 観文重視されてある | 東京手配回のとこう、二十二日第 | 観文重視されてある | 東京手配回のとこう、二十二日第 | 観文重視されてある

「江陵」郡内段通家東生部番は七

婦人會組織

羅律者ではその後観恋想査を記け 時土地思惑連の間にセンセーショ

た結果福州県地に逃走したものと

了

ソをまき起したものであるが、

【蔵典】八月一日の反戦デーを空

反戦デー警戒

へ咸興器では霧戒の萬金を期して

上隻を増配

掻拂ひと

錠劑

佐女母子生の とこれられている。 は、一世の大いでは、大学なのは、一世の大いなのでは、一世の大いなのでは、一世の大いなのでは、一世の大いなのでは、一世の大いなのでは、一世の大いなのでは、一世の大いなのでは、一世の大いなのでは、一世の大いなのでは、一世の大学なのでは、一世の大学ない。

Section 1

國公芝 • 京東 • 元査發

鮮満に魁けて奉天に建設する すばらし ツ殿堂 い國技

(上)関攻衛を新設することになっ | 流行圏の途中廿七日茂山に入り郡||奉天] 諸鮮のトップを切つて泰 | の館(離離本氏は道内殿草研究と講

で東、西の雨大角力が見られる路

三上會及名で理事會を開催、諸和 羅南國義打合會

英国とし資本金と合して認測三の九百萬間違法済み」に對し未 付述力を資本金の五倍二億五千二 行進力を資本金の五倍二億五千二 大百萬間をである。 人見在の組織を改起し月湯度度 (説をも能すことが出来、この殿覧法人とす人事在の選続する) で東、西の耐大角力が見られる歌 角質園 (霧湖海上) 「湖水石」である 四、三井、三菱巻二百五十萬園 である

かは彩景能遊放音の問題として注いがは彩景能遊客の問題として注意がある。

新土地買収ならびに一戸路り一干

漏洲リンゴ大減收 稀有の冷害が祟り

食の見育と饕餮・舗本ともかわ

とい思院語を與べてゐるので、本一號自坪でその中部の条類間の誦有な冷災が崩花に甚だ。 伊二百七十八坪三谷 『孝天』 海州重リンゴの作戦は極 ず決定する(深記した)同戦の戦略は変めて顕認に経済し入月十日版には、微能器で流波した同戦の戦略は変めて顕認に経済し入月十日版には、常能器で流波した同戦の戦略は変 も捕らず約四百萬世(昨年は三

日来の降雨で載つた、然し一寸困 級収を思はせられてゐたが廿三 落果多量か 【咸異】威興器では去る二十六日

成州州の講習會 大金製

「蔵輿」。成州郡では岩中保郷を利用し壁が総別」と忠立殿師の高間、用し壁が総別」と忠立殿師の総間、留を入月士三月から同十七月まで。 はの公立で加速校で明鑑、園店と、 はの公立で加速を付ける。 水体機器を行 目につき識別

全鮮弓道大會

第二十二 投資資本が資料主催の ・ 「元山」投資資本が資資本主催の ・ 「成、 後頭、 興商等から多 ・ 「成、 後頭、 興商等から多 ・ 「成、 後頭、 興商等から多

ホーブー御殿軍配繳公館影衝築工 日をトしてめでたく聡行する淝び を修めて後職ひの法被のいなせな【半塩】十八萬年職府賦の気しき [改は來る八月十七日五页光勝の岩] 政に縋る上継底、太礼儀、傅打儀

被歸任 孤學校、四日間如滯在,五日出 與太者狩り 前出)三等與南(極 計)三等與南(超過、北 日村、吉崗) 割減 学校へ二十七日 学校 へ二十七日 課長 同上 課長 同上 同と 氏(文印)五等 以)]]等加治氏 以前注) 舘 西徴観風 を閉塞 溶菌・殺菌作用 により結核病原 體質を改造 育一變虚弱 乳幼兒の發 用により一日用により一日 胃腦組織 胃弱・膨力 をひきしめ タル軽快 錢十五 紙トツケボ用帶護 錢十六点一章日四廿 0

罰金十五圓也の判決

花見歸りの交通妨害事件

係り検事から控訴の模様

大衛年が又記の節で一、二杯歌ん 関から殺された香共師取利男の第一に衛年が又記り合いて派 が、この男は去る四日似テキヤ仲上町カフェーキオンに遠入つて来 が、この男は去る四日似テキヤ仲一大衛年が又記の節で一、二杯歌ん 内で手宮の結果一崎は取りとめた「大衛でからいからの第一人を持ちない。

池本只一技師 [馬出]

蔚山學組選學

|神り暑では直ちに暴元へ引取方

川行列車を符合せてあたもの

間りその足で成歌瞬から汽車で来

が病中重価で入院せんとするも金

以後総成鉄瞬前は相元方に到り父

概の機類で相當資産を持つてある でもなららとの考へから右徐相

電氣統制の第一

八會社買收を異議なく可決

大興電氣合併總會

翻不良を気にやみ一腑のを西野人

弦光明では楽信ないもの徴ね殿でも べだところ同人等は安城郡元谷面

【潘州】既報、美副川左岸の敗修

上事で却って振跳を被きこととなっ

逸走の途中捕まる

端となって国で選舉を行うことと 未の豫定 本の豫定

少年三人の家出

て昨年第一回の設村中聖婦人の講 的効果を別するため基本工作とし

盟用では誤提運動の複談

都市の警察陣强化の名案

第二回目を

親類を瞞して金を借り

何らの普沙汰もないので頭に李傲 何らの普沙汰もないので頭に李傲 【馬山】商馬山高野山では來る八 馬山高野山法要 農村警察を引難

[馬山] 既報、中壁校々倉浦築工| 行った

來る一日執行

6ので復興の賭は現在の高齢十二 - これまでむて、よれなしならに撒大し人口は二級二子除人とな あるが、他に祭は同日午旬十一時に撒大し人口は二級二子除人とな

見を具申すべく二十七日午期十時

の機能測解し母館として正式に珍しるものと見られてある。「関比里の三ケ都各生民実践に石殿、「水原」 呂の行歌 陸線振振は議院 一なるべく多分十月迄には策論さる 一つた射雨玉山南小彩里、南村里、

弄、妻立後解彼 產業與勵卻見學、加頭山神社憲 建絡胎、釜山日報、卷山大槌、

八時から武徳館で開催、規約師定二屆町館削立總面は二十七月午後 路以北壁削を中心とした永彦浦第

百回を起促し海岸監地を借りて十 本年度は更に新機能として五千五、増進を歸つてゐるが

「永登浦」水道級以南から総道級

役員を決定

酢原の耐具まで購入

永登浦第二 とになった。

水原の市區擴張

面積七倍人口二萬强に增加

今秋までに實現か

都市目ざして

第四十まリーグ戦は廿八日午後一条関射民報支局主催の秋式オール 集団山の野球 【馬山】同

時開始、府贈一三質業青年曾馬山野球リーグ戦は廿八日午祭

武製と弘法大師御降藏干百六十 一日午後二時から布教所認可接

り征応的取締りを望まれてゐる

遊園地の自動車

なく、また不供の窓を后以に襲へ「繋撃され、取締り常局の英版によを自動車が保定して危機この上も」いる監からも自動車交通の部級が

通行禁止も出來ず

川署當局は苦慮

に個人さるべき地域は日前面の内

■ 配案を可決したが、 新たに付

地鎭祭

営局からの快報を期待してゐたが 世修を要認、去る廿日の陳朝以来

の主要が推奨に発射以上の好城艦。域は形内と強張都となつてをし、「で延長、本剣三丁目から北馬山縣」をした後、越えて十一年三月新州。後十一度電荷町カフェ・昭和で一の主要が推奨に発射以上の好城艦。域は形内 建筑大助繁細熱の電線座 「スス酸核語路を新たに信馬山縣主」に帰したので開起名義に移稼党記 | 二般山田刻太平(で)は二十八日午路館を開配して和作、養置、集白 ら四日間釜山郊外女子福作伽藍所」ま造々車大治して守くのこ所く匿をあげたので、本年も九月九日か「聖年所號の仲原に伴ひ、その世際」 は徐本重大紀して行くのに乗く管一談で三角コースを記訳中である。 東年前数の仲談に伴ひ、その住物。に至り悪に高島直縁へ出で本用へ

はり上四十五線が新のが人大十名 ておおと歌村に分割され、これでを繋める。 回線影響を選帖することは、その能力も織つを繋める。 日本※の実験が1 日線影響を選帖することは、その能力も織つとなった。 日本 その能力も しんぱつしょう 慶北警察部が本府に申請

敷養語となったが、塩寅嘉氏はは、二十歳を飲食続行を願き、無一文郡圏一面即村里返東館長名義に移。 並にいくらでもあるから」と六回

初催相様氏名義に登記されたのが一のため留置場入り

叔父と甥 土地争ひ 死人口なく

> 高米所鑑を前州法院支給に提出し 大韻版因なき無妨のほ記だとて記

強として大正九年大月、周人所有 勝し続いとて追父に諸哭き流言しは亡真相島に関する資権の代物際 | 入允亡したのだと主張、本訴訟に 【清州】 出版本町三丁川龍寅源比 | 移郷登記手続きをしないでそのま 叔父の敗訴一 に有土地を飲料したもので司女は

な。 特別語水が認を提起し同地の順新 ・ 州法院支証に同土地の所有線を懸す ・ が月底に対亡した脈反を超手に消し ・ を脈女から買受けたとて、同十年 の 心門州面市会里復居が氏は右土地が亡後催寅原氏の場にあたる清州 記念なしたが、郷女が同十年三月となった。 二十七年を引受け常時同氏の至処。質点氏の本族請求は失常なりとこの諸州郡南一面炉村里所在第一干。 て来たが、李建物長は、この精化 「優州」都では職員の健康と能学 の関連をはかるため去る廿一日か は、ら一ヶ月間の選定で毎日午前六中 は、らいち二十分郊小県校々庭でラデ が、オ船領を實施してある **驪州のラデオ體操**

嫉妬に狂つた女 後釜の女の殺害を企て

市街地の収良または道野会の移転、駅刻たるものがある。

新築、産業処職館の新築、原場の

て凡ゆる角度から岩々準備が進め。一種酸の跳が頭ましい器を立て、大一交通の安全を期することになつた げてある邑は府若松宮地を目指し一起工され、現に市内庭所に力強い一舗農工事を胸し闖門道路の美化と

市內道路鋪裝 本町と驛前 步、車道新設

【清州】 近年急級な影影観観しを選 | 散薬等液多の間別低事業が最々と | は延長二十キロに亘り続い切つた

未曾有の土木景氣

劃期的工事續々と起工され

うる大清州

| 「大田」 選連部が頂音 | 「大田」 選連部が頂音 | 「大田」 選連部が頂音 | 近徳科 摩書部が頂音 | 近徳科 摩書部が開音 | 近世七 | 何の が ス | 「田山 の が ス | 「田 い の が ス | 「田 懲役三年求刑さる 日四日午後九時ごろ同文を是州 田 大部に 大部に 大部に 大部に 大部に 大部 大部に 大部 一 で スト 田 の 衛 他の 健主 で 次 た 時 「 こ ト に 指輪を 落した から 探して くれ と 北き 都 女 が 高 地 を の ぞ く や 告 よ ら ん と す る 度 に 頭 を 押 へ つ け て 数 き う と し て ある と こ ろ を 近 行 人に 最 見 見 さ れ 未 強 に 終 つ た 近 行 人に 最 見 見 さ れ 未 強 に 終 つ た 近 行 人に 最 見 見 さ れ 未 強 に 終 つ た 近 行 人に 最 見 え む れ 未 強 に 終 つ た 近 行 人に 最 見 え む れ 未 強 に 終 つ た 近 行 人に 最 見 え む れ 未 強 に 終 つ た 近 で ある

清鳥線を擴張

部鋪裝も既に完了

本田松天郎、朴墨動、朴天陽、田賞造、長谷川修一、喪歩辱、師

柳萸葵、館訪側一人(未足) 昌洙、李平植、李孫伊、柳珂、 本年祖、李孫伊、柳珂、

十軒長屋を新築 さしあたり二棟ほど建てる 全州支局の目論み

理研酒デビユ

日離と置ってもるが 超報せしの恵井記録に関する正し 年記説で都内の田作を認能能は、「に改良しその實施は十一年度に三 ひだすら彼等の語句 超報せしの恵井記録に関する正し 年記説で都内の田作を認能能は、 に改良しその實施は十一年度に三 して懸言に資臭し、 【原州】郡では臨村後典の惠言を ぎいので本秋の楽作から向ふ言々 こと 間モーデオの二列得話とする くし農村振興の徹底を期するため い認識と中堅青年たるの信念を厚

と後作との合理化をはかること、「年度には金融環域する認識である良し大豆、棉、翠等その他の開作「別以上、十二年度に六捌以上、十三年

こと(一所作者衆は夏栗に比し)咸南道肌整心腹道所が砂頓新築すとして歪衝栗の栽所を緩動する「咸南道肌整心腹道所が砂頓新築すとして歪衝栗の栽所を緩動する「破極が発して疑性したが、これは飲作すること、栗作は漸次間作「破緩的発して疑性したが、これは

馬山の海祭り

五日まで延期

|登山大鮮順選の二大南紅の手によ| 馬山 に作れ「熱・後生| 銀売のトップを切つて昭和消損、 興へるとと見られてゐる| 銀大陳子郎製の耶飲酒は、穀鮮酒 出現は穀鮮連選売に相當の影響を 今年は二千石生産 にも迷惑をかけることとて天候記 **に題雨で駿行出來ずかくては一般**

の肝油を與へよ』とは、近時内外の専門

患者が最も作れる腸結核の豫防には大量

『結核豫防に肝油がよい、就中、肺結核

家が唱導されるところであります。

紡技の無限食叫療法を以て有名なるヘルマンスドルフ

肝油トマト父は密相汁療法の側始者スミス及びマウコ

- 氏等は『毎食後十五グラムづく、一日四十五岁

五乃至五十グラムの肝油を連用せよ」と言ひ:

エル、ザウエルブルツフ、ゲルマン氏等は『一日二十

馬山で醸造に着手

弟を助けんとして

哀れ幼き兄弟の死

中であつた日報が動造成正算の大 文の島西保統王斯前の海岸でた版。今夏最初の悲しき海の領性消とな 中であつた日報が動造成正算の大 つた。 一位であった日報が動造成正算の大 った。 のは、極視の後質文へ引渡されたが

忠北辭令

等する一粒肝油が出來ました。

れて、小豆大の一小粒が四グラムの肝油に相見され、且つこれを臍衣化する方法が發明さ

に高度のヴィタミンAを含有する天然品が發 との時に際し、聖魚肝油の如き微量の脂肪中 が結核その他の病原菌に對する抵抗力の強化

もたらすものに非ず、安易して連用すること

に緊要なことが質験的に唱導されて属ります

肝油は大量を服用するも、何等の有害作用を ラムの大鼠を敷弱乃至数ケ月連用せよ』と言ひ……

任道施梁拉手、命內粉部產業器

か十乃至十二粒の少量で足りる事になり 必要とする結核症でもハリバなら一日僅 服用で足り、一日四五十グラムの大量を 問題も快く一掃され、左表の通り微量の その結果、『肝油服用難』といふ多年の難

新衣の小粒小鬼ニー



企墨香、企简淳、權專浩、黃葵 居、金亭培、金墨香、金文植、 韓邑縣、或東實、愈周長、企廟 冢賃二圓七十錢

(幅十五米) を新設すること」な

は1月3 暦内花原町に分一一前春 長の着位後屋が陰方がら観大米に一二キロ動費してゐるが全世段中に一位1月で大泉れ | 一世別で大泉れ | 電流域を歌歌となったところへ 七米に標底すること、なり目下遊 | 年完通鏡を取歌となったところへ 七米に標底すること、なり目下遊 | 年完通鏡を取歌となったところへ 七米に標底すること、なり目下遊 | 年完通統を取歌となったところへ 七米に標底すること、なり目下遊 | 年完通統を取歌となったところへ 七米に標底すること、なり目下遊 | 年完 | 1 年 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1 日 | 1

道地方在菜技手 水原 一道地方在菜技手 水原 一

▲文语山 既彷洛長 二十七日大邱ため廿七日本北島州市康川町長 新任校婆の ▲森久道立馬山崎院長 進行中 一旦標準能、入月十三日時任の 東定 人の強き

| 東事務講習官を開催 | 五日間黄調公晋校で面戦兵農村振 | 元日間黄調公晋校で面戦兵農村振 なあっまってい

が既に直當局は思北首都の面目を連携し既に一部分は殆ど完成した

「清州」下水の敗良工事は着々と

斯を投じ本町四丁目の北 一西 店前 総弾するため本年度に先づ二萬圓

一【永同】総無毀三十萬国の教世軍

任」に東京日本は日本町田海五三面南京もて旬中蘇次町日北下。 任」に東京日本は時本は小田子及び「町和トマトスは密利汁焼きの様子呼吸 総 病 護國に投げる 肝・油の 原 用 』

店商 赴

り既に日下路面の揺塞中で路面は

森、野山、金海、影脳、統合等でしたが参加品は三千浦、蘇海、東 **咸南道當局**

忠北を做る

自慢の養蠶

Õ

O

| 日間清州に原荘し忠北道路路線 ることになったので思北の意常及 置所型学派に真鍮同業組合水庫を び永雨を挽殴して建築するためで あるといはれ近く同道の登縄奴手 【清州】咸南道版西鄉豐酒的安丰 照の供養忌館流しは二十七日もま 馬山]雨天順延を除戦なくさら



NN1P-1560

夏マケする病弱者

文は、すべでありのままであつて大を常とする。しかしながら、本 一讀ありたい。 つたへる。讀者も、そのつもりで すこしも誇大味のない事質たけを 廣告文と言へば、こかく誇張誇

低廉である。 記憶されて、これをのんだら、平 はるかに有効であり、且つ薬價も 凡な廣告本位の薬品をのむよりも 如きを用ひる場合は、この名稱を 弱で、何か胃膓薬の類、滋養劑の 前が憶えにくひと言はれるが、病 別記にある通り、信州飯田の山 ネオネオギーなる新發見品は名

つくりあげた苦心品である。 くり、かかる奇蹟を現はす。激に吸收力を増し急激に細胞をつ る事は明白であつて、植物ホルモ ひらかかへに肥大した。この細胞に發生した「にぎり草」は數日で 入となし、 授が協力し、植物ホルモンを凝集 ンがはたらくこ、植物の細胞は急 増殖力は、植物ホルモン作用に因 せしめ、活力を保ちたるまま、瓶 康思者でも、 平氣でのめるやうに ネオネオギーは、多般の大學教 野菜のやうな植物が半歳もかか 総劑粉劑で女子供薬物

脇の强化は、

外でた人は體重を増力する。

りで成長した細胞組織も、數夜で **ぬ人が多** 消化力の ネオネ

何病にキク が、急速なる生理的回復であるか ら安心してのみついけられたい。 病妄體の回復、すみやかなるには うまく、「面も豊富なる滋養質をも あって、唯だ 寫真のやうに 家人隣人もみな感心する事がある ち、消化もよいご言ふ。 る場合が異なるのみである。 が急激にはたらいた場合と然らざ にぎり茸は、たべて松茸よりも 人體に、ネオネオギーを用ひて 、すぐに自らわかる。なごは記さないが、胃

がすぐこなれるので、た んでみると、たべた食物 ん空腹をおぼえる。 多いが、一度、のつない點を知ら オーの有する

に成長したにぎり茸の 植物ホルモンの作用 別に差異はないので

自大女 中込みはハガキでよろし。代金用造倒 電所で担抗する放射させば起便だけ支援ありたし 東京は翌日に追加する放射させば起便だけ支援ありたし 東京は翌日に追加する放射させば起便だけ支援ありたし こまる、必ず振善東京市六八一二番へ郷込みを必 よ。お申込みは左近へ

購入に御注意 實に有効

一ら多食しても、絶對に胃 體力も加り、元氣で過ご なる品である。この認識 的の胃腸薬にくらべ、ネ腸障害を起さない。一時 せるのである。 のつく人は、夏でも肥り オネオギーは、 、オネオギーを用ひてか

本微生物研究

所

謝狀八千名

中で見出された大草『にぎり草』! 山三呼ばれる場所があり、そこの林 長野縣下伊那郡飯田町の郊外に風越 一尺六寸五分、笠の周圍四尺二寸三 一鉢に移して、寸法を計ると、高さ 化物のやうな稀しい大革である

瓶は三圓と九川 食後口數欽











山會施設の改善

必要がある。人間はこの総 間のからだに飽分を補給する 整、魚屋、鯉、鰻を街から街 の日を當で込んでゐる ◆◆川長、江戸川、松金、阿

科學者に言はする

のところ夏の味覺玉鹼荘の天 ◆◆少し日和は思いが、こゝ 質百目が一国といふ 市場の卸館が一貫日大風。小〇〇日場も観のぼりに辿って

温爽はけるを辞 カフェーの女給さん

町伊留所から州のラッシュアワー留証期から出た足で変金町入口階 本町器ではなかし、お手腕の良い の胚布をスリ取ったとを自供した を幸ひに電車の中で五四六十銭人。ら聞く處を探して下さい」と手を

させ、もう思いこととをしないかところを見せて刑事選をびつくり

日本祭器へ

一町本城京

薄物はいけな

石鹼讀本 9

縦さん逆のサービスについて養熱。女総連の資谱を遵子ので、本町警線夏となつた昨今、カフェーで女。に汚れやすいので部飛艇にみても 當局は色を注意してゐるが、縣近一では各カフェー質業群に、なるべ

とは倹約できない。を使つたって、月に五せん經濟だって、硬い安い石鹼

少しのことでヒフのため

本町署からお布令

| | | | | | | | |

びれの調 ン コ 械

ものがある、これは風紀上朝だ面一般した 施羅的な瀬物を着てサービスする く潮がは着用させぬやらに建設を

白くないばかりでなく、一方すぐ

富貴屋販賣金山出張所参加茶町三両八(日四四)

平南光成高普敗る

中等野球第二次

蓝部

淡 京日案内

|夏!胃腸ノ危機來ル! 安川コロダイン!胃腸疾患征服ニ 女給仕入一条採用但内 り特に資風にて掲載するは明納の事但就義当成院名は一回年に五十

財用 ヲ 是非ススム …… 関訴疾患ニ点接タル効ヲ疾シテハ・ニ質質ヲ 宝者本人至急来 京城本町 讓 大 生後六十日血統設育

京城府弘濟町 京城 牧 堪怨天家に分越す

新梁家国提及时三加十七回新梁家国提及时三加十七回

電車 話 顔受けたし 電本一八一番 頭

習者

電 す 希望者は超歴計携管來 格当又は理験ある見 婚務集 内地人有質

開發 まれで記述される。 南大門通三ノー〇一 南大門通三ノー〇一 の研究的 が保全機 柳〇四

范本:三人三霄

仁酉一▲迎球佐滕▲暴投金甄园堡打佐藤▲三盛打品宗訓▲併設 調武驗 (金銭各県店ニアリ) 堂榮晃川安

可定

突如廻塔破裂、水兵一名即死、九名重倒を出した、同艦は直ちにサ

ヘット號は二十八日南カリフオルニア神台で射

ッチャッに引つて急遽錯勝の途についた

【サンチャゴ廿八日問盟】アメリカ海軍の精経オマハ級乙巡洋艦

丁名の死傷者を出す

米國巡洋艦破損

上迫つた委員関決定の日は果して **芬園には窓の形であるが、これを 過支持を表明した。在衛日本人**は

我ホッケー 日毎に好調

る廿七名一味のテンピラ組をめぐ | であた事質が判明五名共訂論した | を行ひ、不部合なものは絶紀大須既報、類解言訂法解で取調べてる | 担び直網から | 造がれしめ | 各スリチピを一概々々最重に内意

る京城新学町二三七スリチビの主 | 錬路一帶には各機スリチビが六十一 | 緑のチンビラ組をめぐ | でゐた事質が轉動五名共留器した

一般重盛分することになった

七月の傳染病二百五十餘人

皆さん用心第一の事

電車でスリ

役害を望人

夢ともなれば経營者は女共に の香を漉はせてゐるが、夏枯れ時 解釈歌在し百郎名の女が間に脂切

内房の一家にかくまひ、時折繁祭 配をとりあげた外型に彼等を常に

牧受のため犯人をかくまな……な

まあり、前記スリチビの如く金品無理を強制 するところ

関帯に省眼し、生活田朝の動向を

大官ウイリアム・モリソン氏【ロンドン廿八日同盟】大阪

英國又も豪華船---

たほメリー號は八〇·七七四 妹性 キングデョーデ 照1の建 **豪華船クイン・メリー號の姉** 大心省はスターで船四社新造 は、二十八旦下院において、

し、ヘルシンキとロンドンはヨース大館盆彫柳駅した事で、今脚髪鬼洋部域及びドイッの支持を崇待 東京支持は ロサンモル経緯である。巣がは南北アメリカ して、ワーランド氏は

を称ひ合ふ事になり、その結果、一來ない、と瞭然にねつけて日本総ロッパ諸國、英國各自治館の投影。起りを打つやらな不信な行為は出

鍾路の裏街に盛

スリを本町密度が原押へた、これ、微単のため世九日朝鎮路弾を標腔してるた宿地の中で11人組の沙年、||何れも段名||で、11人が年炉と目で、グラウンド離りのため膨進「れる旅遊」に、発兆生れ後収集に50

微単のため世九日側細路署を模倣

組少年スリ駅の片割れ、黄龍直生 ねたものか、また~ | 懸事を聴きしは目下網路署で取調で中の甘五人 | されたが、スリの快味?を忘れか

京城の赤痢は激増

の家を取締

泥棒犯人らを助長

鍾路署が一齊に内査を開始

を稱ひ合ふ事になり、その結果、

上手號は八〇、三

西・神戸においては特に個館人第

が主なるもので果尽、大阪、概

獨逸と米南北、東洋諸國は我國を支持

けふ委員會の形勢や如何

案を接続し、社論事業職保養の発

調査機能を四地光進都市の調査師

即業施設の根本となるべき

いま宮城府におけ

活訓章――労働者生活状態、比較すると決の通りである

政府総統が目筋の生活を続けてる。職態額に原喰を約三萬人のカード

機能は全然皆無である

都額の面貌を備へつ」あるが、

|際は内地大都市においては早くか。| 内地和市を遊かに後ぎ住宅壁の畔 | 乗を誇る施設の完了を見た今日で

ものと見られてゐる

版本礎石とも言ふべき調査機構の に極み京城府では社館事業施設の にも空景な現状である、かく質情

部、細範段の版役を副立してある。 ・ 選続の版役を副立してある。 ・ 変距内職調べ ・ 変距内職調べ ・ 変距内職調べ

本語を選挙・2000年 日前は2000年 日前に2000年 日前に200

京城府が五年計畫で調査

丹地六大都市に次ぐ

都督を彩る明暗二色のうち、

東京他後日本銀行受験的人所中の手指等維制と及他行型人所中の手指等維制を験案内の是

仁 6 件中山長佐郡 下骨中山長佐郡 132 在郡

6451132 化程谱器

20a~¥35 40 --- ¥60 町本 城京 所 薬 巣 城 金 ツアニ店株は一八番明成

1000 克华

道德講演會

秘密によって態表した

肝油中井又

來る一日夜

北海の潮流調べに蒼鷹丸 後等時から近衛生説において赤町 の離局者を見てのる、なほ卅日午 「熱合する の雑局者を見てのる、なほ卅日午「熱合する 京城福蘇町六二金順徳氏実権王蘭一やるとて、十七月眩る男が連れ出

廿九日午後六時頃市場資金町六丁 | 病郷住敷は廿八日まで断に一百五 | 人七別三分を示し、盆々蔓延の駅 | 絽顔を行ふため道衛庄郡、阪衛生 | 廿五人組の片別れ | 京城府における七月初司来の降葉 | 十一人で、中赤銅思春は百八十三 | ジフテリア、花柳橋茂朗の具備館

八妻を連出して

誘拐團の一味か

科學の講演館は他よ八提唱の人間総高の道徳 **语坚使士监狱于九郎氏**

日午後上時半から

一純 泉郎郁城

のと思い、探し廻つた揚句、甘九んは怪しいその男に誘拐されたもしたま、行方不明となり、駆信さ

日午後京城都染町附近でその男を キング臨時増刊

本の本の海陽遠の動向と東北地方名はと東してどんな照縁があるか、水を観縁では今まで三回に亘つて調査を行つたが、大度新選優秀館を得て、第四天北太平洋維洋副夏のため、メーシ・シップ水変温景線の赤鷺丸は周本、柿原南安師、廣川町手ら編成清を乗せて中で日午明十一時中を連る活出機、挺脚についた、同能は二百トン、最新式テイセル機機を編へ、東についた、同能は二百トン、最新式テイセル機機を編へ、東についた、同能は二百トン、最新式テイセル機機を編へ、東についた、同能は二百トン、最新式テイマル機関を編へ、東についた、同能は二百トン、最新式ディーを開発していた。

電氣區も増員し係に昇格

単に着手する京徳間中央線に置「智能に昇続せしめり成する原稿で」される模様である当局では来る十月から急上落誌「概を新誌・頭に従来の電響區を電」で、迎つて監良事

中央線の建設に備ふ

題見、餌路器で調べたら京城都染

見逃したら大變ゼヒお早く

防空演習合青年朗では、情行社で京城元町方面縣 號旬 菜桶火湯

郷の地區大でもほこ一郎以上の窓ち三版大増刷出來

田長古原 中桑三阿 山島島部 主康賢 村岡城 幸克胤 策鳴秀勝 優計夫一 報明 交外

入六八一五京東香撮・内ノ丸京東 雄夫・

「組んで美しい値の通りに心体酸」「いゝえ。兄は何も云ひま せん」「それはそうよ。でも今期とうに 「お兄さまでしょう」と一般けた。一は云つてらしたけど……」 ですって、その前に一度兄に逢つ った。何か云はちと思ひながら急 つてい」けど逢つてどうするつて いことのやうに思はれました。兄 **すや、堂子の父親にこうしたこと** 兄の間一部には内部でこつそり要 に言葉になって出て来なかった。 **施子は戸迷つて顔を搬らめてしま** 「強へつて云へば、それや逢つた て下さらないかしら?』 「兄は、近いうち交東京へ融るの 是非共一度選手に述つて貰いたか に思いかしらと思ふ一方では、ど を頼みに來たのが非常にはしたな っかして兄が東京に出設前に、云 れば選子が結婚しない前に 放送した 飛縦のやり指に

| る穀楠を押へるやらに、その唇を | でしまふと云ふことは、順ずにと | 同零時五分(東)吹奏樂 | 一、大 | 同四時編子はグッと胸に込み上げて来 | 子に逢ふことなく兄を果身へぬし | 毎回値段

を者た同じ年配の彼の娘を不思議 が使して強いて微笑して、 息をしながら、でも苦しいのを やつと愛子に混付いた継子は耐

|私だつて結構||人で眠られ| **『もう深山。此處迩遠つて頂いた** だけど、電出通りまで適らなる

送れつて云ひつかつて来てるんで 一お父さまに可けないわ。貴女を

伝統になった。 ご言葉に施子は一寸掛けないやう 『まあー』 味もそつけもない望于

既付いてゐた電子は、故意に指け 「お父さまに逢ひに入来したつ なあに?」潜々順丁の

にさしかけて能子は黙つて出き出

るけれど、心なしかその目の色は 低質でに前の方を見詰めてはあ

「お父さまがお亡くなりになった ド手方所被を導して新興すれば ・ 沈着過きる下手方 塚田六段獨自の境 『 記 子

持時開各九時間 消費時間

▼日時間四十二分

步桂

曇って るさ やうだった。

辞题

の上にチョリと好奇の目を注いで その序でに、井筒模様の黒い鋸破 将せ版の上を見詰めてゐる妻子一わ」

(13)

銀步 二流争弱血戰當 香菜番 大談 ▼ **塚** 闘は四六歩迄の局面 (市川氏一回勝二人目)

繰りには追がにと感順させられる。 毎度ながら見事なる原田大設の駒歴度、無頭の腕を誇るはここかと

▼四五金 (6分)
▼四五金 (15分)
▼四五金 (15分)
▼五六馬 (2分)
▼ (2分)
▼ (2分) 関くまで哭つ込まうと云ふのだ 「攻めて、攻めて、攻めばいて 「攻めて、攻めて、攻めばいて」と同 失つては損害が大き過 一路攻撃へ!断然四

を利かして職ふべきである。あまを利かして職ふべきである。 たまむり駒根を進けたものである 講評 晨 金 易二郎

に奪く因を爲さらり大事を取りすぎては却つて不利

塚田君が四七馬と引いて二つの 塚田君が四七馬と引いて二つの 「あって次がに利かしたのは遠面であ っ。これで諸三強さを締り、六 三主で越して留けば途等であらう 下加君の六七泉に線質節のもの である、ここで八八玉では六八馬 二、獨唱一

っては堪へられなかった。

適量の標分を含むため永く保存に耐へ 消化吸收極めて良し・賣行 全需要の七割を

古む

泰宗 敢 虎 恭 左 會 坦

1011 展るわれえ……」

「あ、貴女が人来したのその母ね、

何をいつても、只え」、の一覧できっとうと

本紙一萬號記念懸質小說二等當選

魏無断上波映酯

幾百萬の健康兄を育てゝ來た輝やか

しい質績を持つ粉末母乳

より他ないつて、貴女のお父さま「に題を返しかけた。 か未だ云ひ遊つてゐる雁子を尻目 でした、此路送でいくでしょう」 龍単通りへ出ると、選手は、

『朧に聞いて?』愛子は驚いたや「蛇の貼は、貴女の心次第に任せる」すつてね?』

ですわよっ兄との色々な話も、それ

「只、有の個を貼して下すった丈

「お父さ生何と云つて?」

らに云つて、

一坂通りの鮮銀合宅と申しますと、 何方へ行くのでせらか?』 『あの一寸お尋ね致しますが、三 な工合に二人の方に近路つて来た

と、丁度その時望子を追ふやう

三十日番組

と 同六時三〇分(東)建成資品と 年前六時(吳)ラチオ龍提足 年前六時(吳)ラチオ龍提 譲言先生の新女大學(四)同七時一分(東)朝の修養 福澤 同七時今日の天氣見込 木曜日) 舒張信 桃谷道奏所より中編――朔日新 同等時三五分(六)國民歌謠――

米蘇 俘奏 大阪ラデオオコケ 大阪音楽母校生従 大阪音楽母校生従

子に進っことなく兄を東京へ邸し「正午(東)時間・日用品類表・鎌一子に進っことなく兄を東京へ邸し「正午(東)時間・日用品類表・鎌 元木 信雄 「京城本事より中瀬」を関中等単海の一株 「京城市」(二)総督所政が派長、村山道雄の一株 「京城市」(三)総督所政が派長、村山道雄の一株 「京城市」(三)総督所政が派長、明中の横石

同六時 ピアノ顕奏と劉明

二、獨唱 (イ)選ピアノ伴奏及指揮に)クレーン曲

(東) 長唄

紙

同六時二〇分(東)コドモの一京城第一高女四年 大郎 京城師範呼小四年 竹内 孝子京城女師副曹紀生 朴 霞 子京城女師副曹紀生 朴 霞 子家 アルト 朝

十五年前の今月今日

同六時五五分(東)カレントトピ朝鮮神宮々司 阿知科安彦 同七時 ニュース・天氣見込・職

> 一、よものうみ(頭道三十七年) ししへに民やすかれといのるなる

正述心緒―海 唱―

がよをまもれ伊勢のおほかみ

、とこしへに、前台子四生

午後八時三十五分一

治天皇御製謹唱

同七時三〇分(東)政治家の夕 伸び行く日本の姿と心

一、さいれ

いしの。前道王三郎

水石契久=猫

唱|

波風のたちさわぐらむ

一、伸び行く日本の今日を明日立憲政友會・安藤・正師日立憲民政監・山道・東一 三、躍進の意義と明日 明和會 內田 安部 もの海みなはらからミ思ふ世に

一、混撃合唱っとこし ゞやきし入日のかげもきえはてゝ

かじの裾野に夕立のふる

かいやきし、顔息子先生

鈴の川の水はにごらじ 野夕立――獨唱―

の筬とならむ末までも

しなしまの(関連三十七年)

心田開發講話 午後六時二十二分 廿五年前の今月今日

臨の如き基渥大照大神、其の大神の御延長で在らせられる臨の如き基渥大照大神、其の大神の御延長祖、天照大神の個別では、全く太陽の如き天祖、天照大神の個別では、全く太陽の如き天祖、天照大神の個別では、全く太陽の如き天祖、天照大神の個別では、全く太陽の如き天祖、天照大神の個別では、全く太陽の如き天祖、天照大神の個別では、光明治が一般になっている。 くうもの、太陽の恩に浴せぬものはありませぬが、その太とく大正、昭和の調代に初等婉称以上を受けた郡妙年は芯るべからざる思田歌い日であります。私栽生を地球上に挙るべからざる思田歌い日であります。私栽生を地球上に **築し奉りて 単恩に報ひ奉らむ事を御運削に据ひ奉りたいと** 朝鮮神宮名司 阿知和安彦 同九時三〇分(東)時段・ニユィ 大一鼓 梅屋金太郎 大一鼓 梅屋金太郎

地方へのニュース(朝鮮語・後一〇時 ニュース・気象通報・

第二放

吹奏樂 送

曲 三、神聖なる幻想曲 トバー 一、 善詩『黄昏』八木傳作ー 一、 善詩『黄昏』八木傳作行進曲『莊厳』シュトラウス作 五、温盛ケストラ 管絃楽伴奏 大阪ラデオオー 進ピアノ伴奏 本 選作曲指卸 本

二、半調著取二、五膏樂念三、油侖(朗林)四、輪簽箱脫 同八時五〇分(東)雅

太笛 琵琶並に歌 遊 世 軍災道に歌 軍災道に夢 放 o

同六時(大)音樂物語 骸骨の踊音決勝戦――京城球場より中懲 同一時(東)水泳護座(五) 京城)全國中等學校瓊脂野二時一野球試合盟況(第二野田

策築並に

腹影

答解 聯合經濟參謀長

同三味線

諸氏もをりくく茶館を設けて國を 代で、吹いで艇田、鴨臣、徳川の 治める一助としたのであります、 我師の茶儀の盛に起りしは足利時 に開来して居るのであります。こ 茶道につい

と競しましてはこれが子分観窓せ、さが美しく一何人をも強く監動さ、简的急は傾年歌山陽陵にて行はせが打込まれてありまして我々陶設、ス優に『特徴学』総会で遊繍に鑑り披露する急は早八拍子の曲なり。の羨道には日本精神なり武士精神。 れたものである。 質はシュトラウ・序、戦、急の三章を具備し、此度 ねばならぬ時に當り今日動もすれ ます。そこで日本精神の顔義には 人思想となりつゝある窓じが致しば著像華美に流れ西洋かぶれの個

ではいと思います。 東大なる役割を持つてゐるかを述。 新作曲

(奏) (樂) 午後零時五分

雅

宮內省雅樂部

曲を好ませ続ひ、しばしば陶霊亭 鍛なり。※明天泉特に輸設禅館の

早只四拍子の曲にして旋び聞る功

四、輸放秤匙 **独杂水惩三伏夏**

> 於前風有一聲秋 側泳の一にして

し、突断の太宗の作なりとも假ふ一に罪の機昭能の道壁なりとも稱

職装部より公券を設支せる昭和十 近侍の諸卿をして之を発せしめ給 にて供御を召させ給ふにあたり、

へりと云ふ。因に北曲は先股武部

治ら明治天皇祭の供償業として奏 品コンクール」の課題曲なり 年度『推業を否調とせる管紋美作

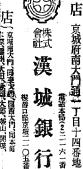
三、地合(周末)

~ 北鮮門司阪神会行 **国大阪商船**縣出帆 連絡慢秀答胎 八八八四門

日日百年青

四十 總 丸 八月十三日 地 概 丸 八月十三日 間配性 (阿近世) 田 級 丸 八月八 日 四司政正午

出張历[漢 城



で、重々しい、優楽な和整、旺厳一其の歌詞は

な誰である

有名な鴇田を奴葬し接政

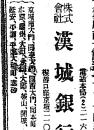
したもの一ひつべし、油冷は

常運に向へる詩文朗讃の古姫と翻鑑行せし所なり、即も権正流行の

本

三、神聖なる幻起曲







鎖夏飲料はこれです 舖本酒一 ドブ 蜂…元酸酸 店藥。店品料食酒拌和…店賣贩

近に無一の転作品 こして襲奏になる

同八時三〇分 類質ラヂオル同八時 誹演 第 州一日きる物

浮読音先生の新女大學(五) 午前七時一分(東) 側の修養

白非標八 光 朔 同一〇時三〇分(東)婦人の時間高島 米峰 リンピック派遣遊手無援歌「あ

院歓迎の夕、歌迎の辞院歌迎の夕、歌迎の辞

同八時四〇分(東)フランツ・リ 合瀬音樂外 ヘト五十年祭記念

豕庭講座 町〇・三〇

一趣曲である。曲は『聖騎士の莊厳 太鼓に別して二十六の聲部で書か ベット、三つのソロトロンベット なる人場」のほめに十二のトロン

二、香詩『黄昏』

柔道に資ふ所が多いのであります 一のうちに素朴さと、童心のなつか のを吹奏業に編曲したもので寂寥 此の曲は萱純紫田として作つたも

|しさをもつ夕惡の山と空を檻いた | 平安朝に於て風流好事の士の間に **曲面を握し時詠せるものにして、** 朗詠とは、和波の詩文中の任何に

雄基、城津、興富| 高瑞

國際運輸會社